

国際ロータリー第 2650 地区

社会奉仕委員会

2021 ～ 2022 年度事業報告集

国際ロータリー第 2650 地区

2021 ～ 2022 年度

社会奉仕委員会

ご 挨 拶

ロータリーが実践する社会奉仕活動とは、近年地域の連帯感や人間関係の希薄化が進み、個人が主体的に地域や社会の為に活動することが少なくなりつつあります。このような社会状況の中で、個人や団体が地域社会で行うボランティア活動やNPO活動など、利潤追求を目的とせず、社会的課題の解決に貢献する活動地域に居住する人々の暮らしや生活の質を高めるためにロータリアンおよびクラブが行う様々な取り組みであります。近年の社会情勢において、自然災害、感染症、景気の先行き不安、貧困や格差の問題など地域における様々な問題解決に向けてロータリークラブへの期待は高まっていると感じます。

私たち地区社会奉仕委員会では、クラブが主体性を持ち、仲間とともに奉仕の実践による達成感や幸福感を分かち合えるように、年2回の社会奉仕委員長会議を開催し、参考になる講演や他クラブの特徴ある優秀な奉仕事業を発表していただく機会を設けています。今年度も素晴らしい奉仕活動を発表していただき感謝申し上げます。

今回、2021-22年度の事業報告集を発行するにあたり、あらためて地区内96クラブの事業報告に目を通しますと、クラブによって会員数や予算が大きく異なる中、地域のニーズにお答えすべく活発な活動を展開されている様子が伝わってまいります。

今年は新型コロナウイルス感染予防のため、地区大会や他の地区行事も縮小となりました。各クラブにおかれましても奉仕事業について延期や中止を余儀なくされたこともあったと思います。ただ、この時だからこそ、新型コロナの影響を受けられた方や医療機関に支援の手を差し伸べられたクラブも多数あり、敬意を表したいと思います。

他にもこの事業報告書には素晴らしい奉仕事例が多く掲載されています。貴クラブの今後の奉仕活動の参考になれば幸いです。

皆様の2021-22年度地区社会奉仕委員会へのご協力とご支援に深く感謝申し上げますと共に地区内96クラブのご発展をお祈り申し上げます。

国際ロータリー第2650地区

2021-22年度社会奉仕委員会

委員長	大島 國裕 (奈良 RC)	副委員長	宮倉 靖幸 (五條 RC)
副委員長	桐木 孝和 (京都洛西 RC)	直前委員長	影近 義之 (京都東 RC)
委員	市原 洋晴 (宇治 RC)	委員	木村 武史 (大津東 RC)
委員	松村 美貴 (福井フェニックス RC)	委員	木村 元 (長浜東 RC)
委員	八木 悠祐 (京都北 RC)	委員	米山 克巳 (甲賀 RC)
委員	谷崎 由美子 (福井 RC)		

目 次

京都府

綾部ロータリークラブ	1
福知山ロータリークラブ	2
福知山西南ロータリークラブ	3
亀岡ロータリークラブ	3
亀岡中央ロータリークラブ	4
京丹後ロータリークラブ	5
京都ロータリークラブ	7
京都伏見ロータリークラブ	9
京都平安ロータリークラブ	11
京都東ロータリークラブ	12
京都東山ロータリークラブ	13
京都北東ロータリークラブ	14
京都イブニングロータリークラブ	15
京都市陽ロータリークラブ	16
京都桂川ロータリークラブ	17
京都北ロータリークラブ	20
京都南ロータリークラブ	22
京都モーニングロータリークラブ	25
京都紫野ロータリークラブ	27
京都中ロータリークラブ	28
京都西ロータリークラブ	29
京都乙訓ロータリークラブ	32
京都洛中ロータリークラブ	33
京都洛北ロータリークラブ	35
京都洛南ロータリークラブ	36
京都洛西ロータリークラブ	38
京都洛東ロータリークラブ	41
京都嵯峨野ロータリークラブ	42
京都さくらロータリークラブ	43
京都西北ロータリークラブ	44
京都西南ロータリークラブ	49
京都紫竹ロータリークラブ	52
京都朱雀ロータリークラブ	53
京都田辺ロータリークラブ	54
京都山城ロータリークラブ	55
京都八幡ロータリークラブ	56
舞鶴ロータリークラブ	57
舞鶴東ロータリークラブ	58
宮津ロータリークラブ	59
園部ロータリークラブ	62

宇治ロータリークラブ	63
宇治鳳凰ロータリークラブ	64
福井県	
福井ロータリークラブ	64
福井あじさいロータリークラブ	65
福井フェニックスロータリークラブ	66
福井東ロータリークラブ	67
福井北ロータリークラブ	68
福井南ロータリークラブ	69
福井西ロータリークラブ	71
福井水仙ロータリークラブ	72
勝山ロータリークラブ	75
丸岡ロータリークラブ	76
三国ロータリークラブ	78
大野ロータリークラブ	79
鯖江ロータリークラブ	81
武生ロータリークラブ	84
武生府中ロータリークラブ	86
敦賀ロータリークラブ	87
敦賀西ロータリークラブ	92
若狭ロータリークラブ	93

滋賀県

びわ湖八幡ロータリークラブ	94
五個荘能登川ロータリークラブ	96
東近江ロータリークラブ	97
彦根ロータリークラブ	98
彦根南ロータリークラブ	99
甲賀ロータリークラブ	98
湖南ロータリークラブ	99
草津ロータリークラブ	100
守山ロータリークラブ	101
長浜ロータリークラブ	102
長浜東ロータリークラブ	103
長浜北ロータリークラブ	104
近江八幡ロータリークラブ	106
大津ロータリークラブ	107
大津中央ロータリークラブ	108
大津東ロータリークラブ	109

大津西ロータリークラブ	110
栗東ロータリークラブ	112
高島ロータリークラブ	113
野洲ロータリークラブ	114
八日市南ロータリークラブ	118

奈良県

あすかロータリークラブ	119
五條ロータリークラブ	120
平城京ロータリークラブ	121
生駒ロータリークラブ	122
橿原ロータリークラブ	122
奈良ロータリークラブ	124
奈良東ロータリークラブ	125
奈良西ロータリークラブ	126
奈良大宮ロータリークラブ	129
桜井ロータリークラブ	130
大和郡山ロータリークラブ	131
やまとまほろばロータリークラブ	132
やまと西和ロータリークラブ	134
大和高田ロータリークラブ	135

Eクラブ

日本ロータリーEクラブ2650	136
-----------------	-----

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長
氏 名 : 松本真一
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	パープルリボン・オレンジリボン運動ライトアップ事業		
実施日	2021年11月12日（金）		
実施場所	あやべ・日東精工アリーナ（綾部市市民センター）		
協力団体	綾部市		
参加人数	会員 21 名	→ 会員参加率 70 %	
	市民 26 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当事業は、例年11月に世界的に展開される女性への暴力(DV)根絶運動である「パープルリボン」、および児童虐待防止運動である「オレンジリボン」に合わせ、綾部市と連携して市内のランドマークとなる建物を紫色とオレンジ色にライトアップし、これを広報することにより、広く市民へ啓蒙することを目的とするものです。「パープル〜」は前年度から実施していますが、児童虐待の痛ましいニュースが後を絶たない中、今年度は「オレンジ〜」を組み合わせた内容にしました。SDGsの観点からは、すべての人々の健康的な生活の確保、福祉の促進、ジェンダー平等の実現などの目標に合致する、意義ある取り組みとして、継続的な事業にしたいと考えています。		
事業結果	当日昼の例会に市の人権推進、子ども支援担当者をお招きし、卓話によりDVや児童虐待の最新事情を学び、理解を深めたうえで臨むことができました。ライトアップ対象には、電車の車窓からも見えるJR線路沿いの建物を選び、点灯式には市長をはじめ、大勢の市民の参加も得て、盛大に執り行われました。また、これをきっかけに、市の相談窓口の連絡先を記載したシールを作成し、被害者となる女性や児童の目につきやすい公共施設、ショッピングセンターや学校のトイレ等に貼ることを当クラブの事業として決定し、市との連携の下で実施することとなりました。		
新聞、TV等での報道	新聞（あやべ市民新聞）、ラジオ（FMいかる）などの地元メディアで取り上げられました。		
事業予算	10,000 円		
事業執行額	5,800 円		



2021-22年度

福知山

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長
 氏 名 : 嵐 典弘
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	早朝清掃活動		
実施日	令和3年12月5日 午前7時半		
実施場所	ル・クレア周辺		
協力団体	青少年奉仕委員会と合同		
参加人数	会員 4 名 →→ 会員参加率 9 % 市民 3 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	福知山市の未来に役立つ奉仕活動を中心に事業を行っていきたいと考え、青少年奉仕委員会との合同で偶数月の第1週の日曜日 午前7時半より福知山市周辺の早朝清掃活動を行います。(12月以外は、コロナウイルス感染拡大に伴い中止)		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 奥村昌信

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	一隅を照らす ―外国にルーツを持つ人たちへの手助けをしよう―		
実施日	2021/11/16		
実施場所	サンロイヤルホテル亀岡駅前		
協力団体	「オフィス・コン・ジュント」「京・くろかる隊」「ゲストハウス藤原邸」		
参加人数	会員 34 名	→→ 会員参加率 90 %	
	市民 10 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	多くの在邦外国人や外国人のお世話をするみなさんが、日常困っている物事を洗い出し、パソコンなどの機器の提供や日本語に親しむような教育の機会の提供を促した。		
事業結果	社会奉仕の一環として事業を行い、それぞれの団体には大変感謝される結果となった。今後も継続的な取り組みが必要な分野であることを改めて考えさせられる機会となった。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	円		
事業執行額	円		

2021-22年度

亀岡中央

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 石村 和義

担 当 委 員 会 名 : 奉仕P委員会

事業名	青葉学園への奉仕事業		
実施日	2022年2月3日		
実施場所	青葉学園		
協力団体			
参加人数	会員 1 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	青葉学園の生徒達に日本の文化の共有を通じて懇親を深める為に、節分に合わせて恵方巻を寄贈しました。		
事業結果	節分という日本の文化を感じながら恵方巻での楽しい会食の思い出を残すことが出来ました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	500,000 円		
事業執行額	46,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 國村 恵温

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

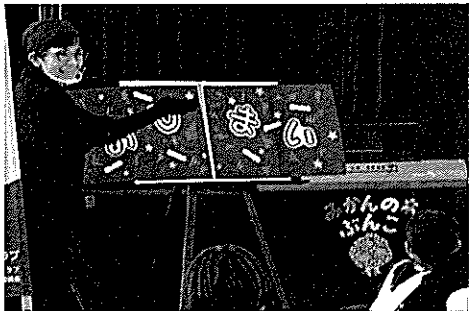
事業名	献血の支援		
実施日	2021年11月14日、2022年3月21日		
実施場所	ショッピングセンターマイン		
協力団体			
参加人数	会員 12 名 →→ 会員参加率 50 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	呼びかけをしたり、粗品を配ったりして献血の支援を行った。		
事業結果	11月14日は受付81名、3月21日は71名と多くの方にご協力いただきました。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 國村 恵温

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	おはなしフェスティバル		
実施日	2022年5月29日 (日)		
実施場所	久美浜公会堂		
協力団体			
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	第7回目となる「おはなしフェスティバル」は、人形劇グループ、みかんの本文庫さんに人形劇や紙芝居を演じてもらいました。 2年間コロナのためお休みしていましたが、子供たちを元気づけるためにも今年度は開催しました。 		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道	京都新聞で紹介されました。		
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 石田 宏次

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕部門 委員会

事業名	「気候変動と高齢化への取り組み：総合生存学館の大学院生の研究と社会実装」フォーラム		
実施日	2022年12月22日(水)		
実施場所	ホテルオークラ京都		
協力団体	京都大学大学院総合生存学館		
参加人数	会員 23 名 → 会員参加率 11.68 % 市民 0 名 その他 講師3名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地球規模課題の解決に資する教育研究に取り組んでおられる京都大学大学院総合生存学館の気候変動 及び高齢化への対応に関する研究をされている2名の大学院生から「スリランカの洪水被害と住民の適応戦略」「高齢期に始める楽器練習が認知機能に及ぼす影響」に関して研究内容と社会実装についてフォーラムを開催し、お話しをいただいた。これから益々起こる気候変動や高齢化に対して 会員各位に具体的に認知いただき、今後の取り組みについて問題提議することを目的とする。		
事業結果	講師 本大学院4回生の土田氏に「スリランカの洪水被害と住民の適応戦略」と題し、自身の経験から考える災害対応に関する研究を発表いただき、続いて3回生の王氏に「高齢期に始める楽器練習が認知機能に及ぼす影響」と題し、高齢者が楽器を演奏することの認知症への介入効果の検証を発表いただいた。参加者からは多くの質疑があり、それぞれの研究が社会実装へと繋がる実例として捉えられ興味深い内容の講演となった。		
新聞、TV等での報道	なし 		
事業予算	100,000 円		
事業執行額	76,650 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 石田 宏次

担 当 委 員 会 名 : 環境委員会

事業名	「京都市街地に憩いと安全を」		
実施日	2022年12月22日(水)		
実施場所	京都市中京区		
協力団体	京都市、源氏藤袴会、国立京都国際会館		
参加人数	会員 のべ12 名 →→ 会員参加率 6.15 % 市民 0 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	観光都市京都のレベルアップのため、花のまち京都を目指し街中に加え、各家庭周辺にも花や緑を増やし、街自体が市民の憩いの場となるような活動を行う。具体的には市街地や地域で同目的の活動を行っている団体と共同、又は協力、協賛を行う。 また、市民の安全面においても地域の安全や交流に関する情報提供が行える詳細地図や回覧板など高齢者も扱えるツールの発信に協力協賛を行う。		
事業結果	「京都市中京区詳細図 銅駝自治連合会区域図」「中京区・立誠・銅駝学区 回覧板」 避防災・防犯の観点から協賛。 「中京区・銅駝・富有学区 広報誌」は安心・安全なまちづくりの情報誌として。 「源氏藤袴会 藤袴祭」環境保護の観点。 「御池通りスポンサー花壇」「あなたのまちの樹ペアレント」京都市主催の活動に協賛。 「(公財)国立京都国際会館 日本庭園の記念植樹」地域で日本庭園を守り育てていく。  		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	500,000 円		
事業執行額	433,730 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 高橋之治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員

事業名	伏見港「みなとオアシス」登録記念植樹事業				
実施日	2021年11月14日				
実施場所	十石船乗り場				
協力団体	京都土木事務所、伏見区役所、NPO法人伏見観光協会				
参加人数	会員	32	名	→→	会員参加率 35 %
	市民		名		
	その他 西脇隆俊京都知事や8名のご来賓、京都伏見RAC				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	2021年4月30日、伏見港は、全国唯一の内陸河川港湾として国土交通省の「みなとオアシス」の登録されました。これを契機に伏見港界隈の地域活性化や新たな誘客が期待されます。しかし、川沿いに植えられた柳の木が3年前の台風により多数倒木し景観を損なう状態となっている。そこで京都伏見ロータリークラブでは以前の風情ある美しい景観を蘇らせ、地元伏見の地域活性化に寄与すべく「みなとオアシス」登録と、伏見区誕生90周年を記念して、シダレヤナギの植樹を行い、記念プレートの設置を行う。				
事業結果	2021年11月14日（日）西脇隆俊京都府知事、山本ひとみ伏見区長、多くのご来賓にご臨席を頂き、伏見港「みなとオアシス」登録記念植樹・記念式典を取り行い、シダレヤナギ5本と記念プレートの設置を行いました。京都府より感謝状の贈呈を受ける。地元伏見の美しい景観を蘇らせる事業を行うことができた。				
新聞、TV等での報道	JCOMで放送				
事業予算	400,000 円				
事業執行額	360,340 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 高橋之治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員

事業名	「伏見～るかるた」普及促進支援事業		
実施日	2022年5月28日		
実施場所	伏見区総合庁舎4F 大会議室		
協力団体	伏見～るかるた事務局、伏見学舎		
参加人数	会員	9 名	→→ 会員参加率 10 %
	市民	80 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	「伏見～るかるた」は、伏見の歴史や風物を知ってほしいという想いから作られており、年齢を問わず広く地域社会への普及促進を図ることで、より多くの人に伏見の名所、名物、歴史、文化を知って頂くことができる。また、小学生のころよりかるた遊びを通じてその存在を根付かせることにより伏見地域への愛着を育て青少年の健全な育成にも寄与することを期待する。簡易版かるたの制作を行い、小学校や児童館などへの贈呈を行うとともに開催されるかるた大会の運営の補助などを行う		
事業結果	簡易版かるたの制作を行い、支部で開催されている校長会を通して学区内の小学校へ、児童館館長会議を通して児童館への贈呈を行いました。2月19日に開催予定のかるた大会は直前にコロナにより中止となりましたが、5月28日に開催されることとなり、コロナ感染対策の観点から少人数での参加になりましたが、大会の運営の補助や参加した子供達へのプレゼントをすることができました。かるた大会では熱戦が繰り広げられ、真剣にかるたに向かう表情や楽しそうにしている子供たちに触れ、意義のある事業だったと再認識できた。		
新聞、TV等での報道	校長会で簡易版かるたを贈呈の様子、及びかるた大会はJ:COMで放送。		
事業予算	530,000 円		
事業執行額	519,300 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 岡本 和真

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	京都平安ロータリークラブ杯 フロアバレーボール大会		
実施日	緊急事態宣言中により開催を中止		
実施場所	京都市障害者スポーツセンター		
協力団体	京都府フロアバレーボール協会		
参加人数	会員	名 →→ 会員参加率	%
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	フロアバレーボールという全盲や弱視の視覚障害者と健常者が一緒にプレイするというこの競技ですが、まだまだ知名度も低く、活動の場が少ない事から、当クラブが主催となり、大会の運営や支援を行っております。またチーム間の親睦を深め、フロアバレーボールの普及と発展を目指し、スポーツを通じてお互いが共に生きる社会を目指しております。今年度は緊急事態宣言の最中という事もあり、感染拡大防止のため開催をやむなく中止と致しました。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事・社会奉仕委員長

氏 名 : 室 公博

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	人々が集う里山再生のためのベンチ寄贈事業		
実施日	2022年2月20日（日）		
実施場所	吉田山公園および周辺		
協力団体	吉田山の里山を再生する会		
参加人数	会員 19 名 → 会員参加率 24 % 市民 40 名 その他 京都市長 門川大作様、左京区長 古瀬ゆかり様、京都市建設局職員 4 名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	古くは桜と松の景勝地として市民に親しまれていた吉田山は、日本の近代化により、里山に人の手が入らなくなり、いつしか雑木が生い茂る荒れ果てた姿となりました。2008年、京都東RCが主導して吉田山の環境保全を目的とした「吉田山の里山を再生する会」が結成され、地域住民とRCが協力して、桜の植樹、雑木の伐採、清掃活動を定期的に行ってまいりました。その活動の結果、吉田山は里山としての姿を少しずつ取り戻し、春には桜、秋にはきれいな紅葉を楽しめる場所へと変化しました。今回、新たに吉田山公園や遊歩道に休憩用のベンチを設置することで、市民が集う憩いの場所へと進化をはかるとともに、市民の地域の環境保全に対する意識向上に繋げることを目的としております。		
事業結果	山頂にある吉田山公園に休憩用のベンチ2台を寄贈し設置したことで、市民に広く吉田山の里山再生活動に関心を抱いていただき、地域の環境保全に対する意識向上に繋げることができました。また、ベンチの寄贈式典にあわせ、植樹・清掃活動を協力団体や地域住民とともに実施しました。   		
新聞、TV等での報道	京都新聞 2月21日朝刊に掲載されました 		
事業予算	483,560 円		
事業執行額	483,560 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 青山真由美

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	未来へとつなぐ水の路「琵琶湖疏水から東山用水路へ」		
実施日	2021年7月1日～12月20日		
実施場所	山科区東山用水路沿線・山科区13小学校・伏見区醍醐2小学校・東山区2小学校		
協力団体	京都市・京都市上下水道局・京都市教育委員会		
参加人数	会員 63 名 → 会員参加率 30 % 市民 10:00 名 その他 小学校長及び教諭(20名)・小学校4年生児童(約1,200名)		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	(事業目的) 琵琶湖疏水(水の路)の水を山科のまちへと運ぶ東山用水路(水の路)について調べることをとおして、その沿線の人・まち・くらしについて学ばせ、先人たちの様々な苦労や努力が当時の人々の生活の向上や地域の発展をもたらした、今日の山科に至っていることを理解させる。そして、それをもとに地域社会に対する愛情、地域社会の一員としての自覚をもち、水の路を未来へとつないでいこうとする心を育てる。 (事業内容) 上記、目的達成のための小学4年生向けの地域教材(動画・マップ)を作成し寄贈		
事業結果	- 琵琶湖疏水から山科へと流れる東山用水路をテーマにした地域教材のための動画撮影及び編集 - 東山用水路マップを作成し、山科区・醍醐・東山区の小学4年生の児童及び疏水記念館に寄贈 「未来へとつなぐ水の路HP」コンテンツの追加(京都東山RCHPよりリンク) - 作成した教材を用いて陵ヶ岡小学校・百々小学校・鏡山小学校で出前授業 - 授業後のこどもたちの感想を「みんなの声」としてHPにアップ - 贈呈式の実施   		
新聞、TV等での報道	10月19日 京都新聞掲載 10月20日 KBS京都newsフェイスで報道		
事業予算	1,500,000 円		
事業執行額	1,547,600 円		

2021-22年度

京都北東

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 事務局

氏 名 : 佐々木潤子

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

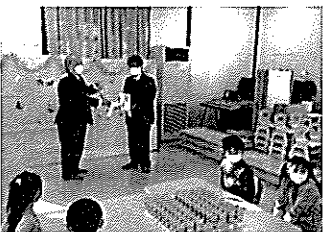
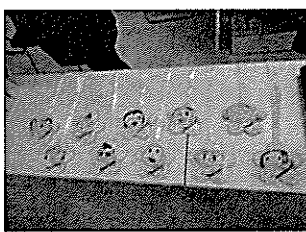
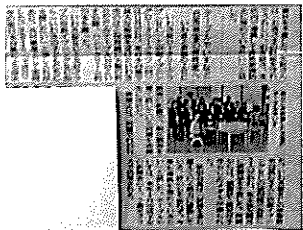
事業名	ウクライナ支援金寄付		
実施日	2022. 6. 8		
実施場所	京都市役所		
協力団体	公益財団法人 ウクライナ キーウ（キエフ）京都市民ぐるみ受入支援ネットワーク事務局		
参加人数	会員 3 名 →→ 会員参加率 12.5 % 市民 0 名 その他 0		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	ウクライナ支援金寄付30万円		
事業結果	公益財団法人に寄付		
新聞、TV等での報道	特になし		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	300,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 平田喜洋

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「がんばっぺ、いわき」-未来の子どもたちへ-		
実施日	2022年11月27日		
実施場所	福島県いわき市、はと保育園		
協力団体	友好クラブ いわき桜ロータリークラブ		
参加人数	会員 7 名 → 会員参加率 35 % 市民 名 その他 いわき桜RC、会長、幹事、社会奉仕委員長の3名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブの友好クラブである、いわき桜RCと共同で、いわき市にあるはと保育園へ木製の折りたたみテーブル10台、椅子45脚、ハンドクリーム70本を寄贈した。はと保育園は2019年の東日本台風により浸水し、テーブル、椅子等が流され、今でもテーブル等を市より借りている状況であった。建屋も当時建て直し中であり、子供たちに新しいテーブルと椅子を使用してもらうことが目的であった。はと保育園がデザインされたオリジナルのハンドクリームは、アルコールによる手指洗浄で荒れた職員の皆様用に寄贈した。		
事業結果	当初、9月に寄贈の予定であったが、大阪、京都でコロナ感染者増加の為、11月に延期。しかし、11月初旬にいわき市に感染者増加の情報があり、はと保育園には最小の人数で11月27日に訪問することに決定した。会長、幹事、社会奉仕委員長等を含めた7名で訪問することになった。友好クラブであるいわき桜RCからは会長を含んだ3名の出席に限定した。新しいテーブルと椅子は4月に園舎が完成してから使用することになった。これで子供たちが安心して新しい環境で園生活を楽しむことができる。現地では、子供たちよりかわいい手作りのメダルが出席者全員にプレゼントされた。   		
新聞、TV等での報道	当日は、いわき民報、福島民友が取材に来て新聞に掲載された。 		
事業予算	815,000 円		
事業執行額	815,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 堀井 裕司

担 当 委 員 会 名 :

事業名	金銀系クラフト教室 絵画展				
実施日	2021. 10. 10 絵画展は (10月8日～3日間)				
実施場所	文化パーク城陽				
協力団体	城陽市・城陽市教育委員会 久御山町・久御山町教育委員会				
参加人数	会員	20	名	→→	会員参加率 50 %
	市民	656	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	城陽の伝統的地場産業である金銀系を使ったクラフト教室を通じて小中高生たちには制作の楽しさ、地元への理解を深めまた、絵画展ではアートのすばらしさを感じてもらう。				
事業結果	クラフト教室については、3部に分かれて体験していただき、子供たちが一生懸命創作にあたる姿にふれることができ、将来への意義のある経験となって行けることを願う。参加人数30名。 絵画展については、3日間で656人と予想以上の来場者で、子どもから高齢者に至るまで幅広い方々に芸術の秋にふさわしい展示や日本の歴史に触れていただくことができた。				
新聞、TV等での報道	洛タイ新報記事掲載				
事業予算	300,000 円				
事業執行額	312,933 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 森 正廣

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

事業名	第3回「心の絵」展		
実施日	2021年12月2日（木）～12月7日（火）		
実施場所	ウィングス京都 1階		
協力団体	京都市立西総合支援学校、天才アートKYOTO、ふしみ学園アトリエやっほう、障害者支援施設DOより作品提供。		
参加人数	会員	26 名	→→ 会員参加率 90 %
	市民	391 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブは、京都府下の障がい者施設において、日々アート作品の創作に励んでいる障がい者の作品の発表の場を提供させていただきたいと考えています。描きたいという純粋な衝動から生まれた作品は既成の価値観や評価、名声などにとらわれない自由な心の絵です。その作品の生の力は、人々に純粋な感動と力を与えてくれます。その感動と力で、障がい者と社会がよりしなやかで強い絆で結ばれることをこの展覧会の目的と考えています。そして、今後わずかつづでも障がい者アートへの理解が深まり、障がい者の社会参加が着実に進むことを願ってこの活動を企画いたしました。 社会奉仕委員会、青少年奉仕委員会と協力して、奉仕プロジェクト事業として行いました。		
事業結果	今回は会場がウィングス京都に変わりましたが、1階ワンフロアで車椅子も入りやすく、明るく広く開放的だと、概ねいい感想をいただきました。 来場者は391名（記名数）で例年より少し少なかったのは残念ですが、今回は広報活動を見直し、より多くの人に情報を届け来場していただけるように考えていきたいと思っています。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	801,925（内、地区補助金416,680円）		
事業執行額	802,195（内、地区補助金395,010円）		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 森 正廣

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	嵐峡の清流を守る会「清掃活動」		
実施日	2021年10月10日（日）		
実施場所	嵐山中之島公園一帯		
協力団体	天竜寺・京都銀行・京都信用金庫・京都中央信用金庫・京都西南RC・プロバスクラブ・京都西北RC・京都桂川RC・京都北嵯峨高校の9団体		
参加人数	会員 6 名 →→ 会員参加率 20 %		
	市民 300 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	嵐峡の清流を守る会「清掃活動」は、嵐山を流れる大堰川・桂川を美しく、嵐山の景観を守るために行われている清掃活動で、当クラブの創立当初より協力している奉仕事業です。今年度は9月5日に開催を予定していたが、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の発令により延期となり10月10日に開催された。		
事業結果	天竜寺の住職の開会挨拶の後、各団体の担当ブロックに行って清掃活動に入りました。コロナで自粛生活が長かったせいか、いつもよりゴミが少なく、枯葉集めが主流になりました。清掃活動終了後、あらためて11時に集合し、天竜寺住職の開会宣言で解散となりました。ご参加の皆さんお疲れさんでした。天気良く、気持ちよい朝の運動となりました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	10,000 円		
事業執行額	10,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 森 正廣

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

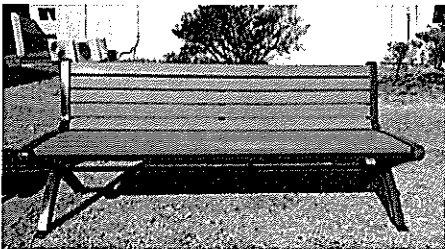
事業名	山林防火啓発用広報媒体の作製に伴う協賛				
実施日					
実施場所	御室八十八箇所一番札所霊山寺付近				
協力団体	右京・西京山林防火対策協議会、右京・西京消防署				
参加人数	会員	0	名	→→	会員参加率 0 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☐ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	京都の山の緑を守るために設置される、山林防火啓発用広報媒体の作製に伴う協賛を長年にわたり行っています。				
事業結果	今年は、御室八十八箇所一番札所霊山寺付近に設置されました。				
新聞、TV等での報道					
事業予算	10,000 円				
事業執行額	10,000 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小滝 寛

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	大望遠鏡で宇宙を観る子ども塾		
実施日	2022年2月22日		
実施場所	京都大学花山天文台		
協力団体			
参加人数	会員 4 名 → 会員参加率 6 % 市民 名 その他 花山天文台職員3名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地区補助金を受けて実施しました。京都大学花山天文台に小学生らを招き、天文台に設置される大口径の屈折望遠鏡で実際に宇宙を覗いてもらい、自然科学環境に触れてもらう。また、花山天文台は元来研究機関の為、一般来場者を想定していないので環境設備が立ち遅れ存続が危ぶまれていることで、京都市民が気軽に足を運んでもらうために設備を整える。		
事業結果	コロナ禍の為、天文台に子どもたちを招いての観望会は実現できず、設備面のみ実施いたしました。京都大学花山天文台の施設内夜間誘導灯工事と屋外ベンチを設置しました。子ども達を招いての観望会計画は、次年度に延期し実施いたします。  		
新聞、TV等での報道	2022年3月1日 京都新聞 		
事業予算	1,493,060 円		
事業執行額	1,229,910 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小滝 寛

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都こども宅食プロジェクトへ寄付		
実施日	2022年11月24日		
実施場所	振込にて送金		
協力団体			
参加人数	会員 63 名 →→ 会員参加率 100 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	社会福祉法人あだち福祉会が京都こども宅食プロジェクトは、生活の厳しいご家庭に定期的に食品を届ける取組みをされております。コロナ禍の中でご家庭での食事問題が取り上げられており、食事をきちんととれていない子どもたちの為のプロジェクトに賛同しました。		
事業結果	寄付金20万円を寄付致しました。（銀行振り込み）例会のスピーカーとしてお招きし、取り組みについてご説明いただくところでしたが、緊急事態宣言が発令されたため、中止となりました。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	200,000 円		
事業執行額	200,000 円		

2021-22年度

京都南

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会 委員長

氏 名 : 山本 知克

担当委員会名 :

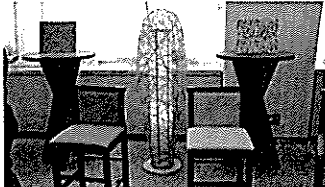
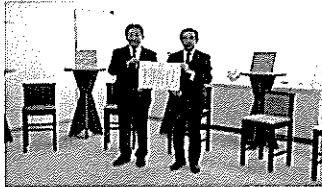
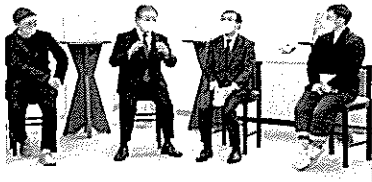
事業名	ひとり親家庭の子供へのランドセル寄贈事業		
実施日	2021年11月25日		
実施場所	京都南RC 通常例会内		
協力団体	一般社団法人京都市ひとり親家庭支援センター		
参加人数	会員 160 名 →→ 会員参加率 67 % 市民 0 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	ひとり親家庭への支援を目的とし、11月25日（木）京都南RC通常例会に門川大作京都市長、横内美佐子京都市ひとり親家庭支援センター長にお越し頂き、贈呈式を行いました。		
事業結果	後日、横内美佐子ひとり親家庭支援センター長より、親子10組への御手渡し贈呈式の報告書を頂きました。PDFですのでここには掲載できませんが、子供たちよりお礼の声なども掲載されており、非常に喜んで頂けたように思います。  		
新聞、TV等での報道	京都市広報誌に掲載されました。		
事業予算	400,000 円		
事業執行額	400,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会 委員長

氏 名 : 山本知克

担 当 委 員 会 名 :

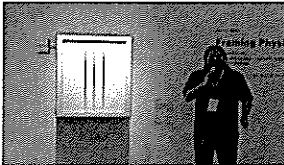
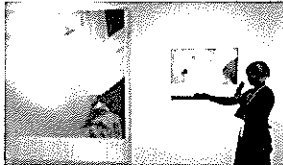
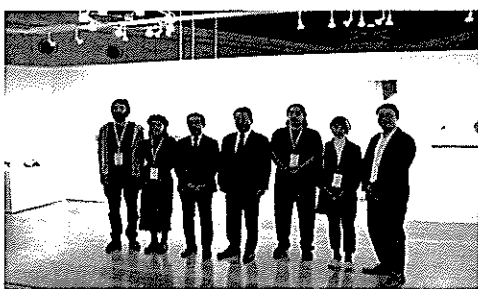
事業名	京都文化博物館『アトラウンジ』創設事業		
実施日	2021年12月15日（水）		
実施場所	京都府京都文化博物館		
協力団体			
参加人数	会員 20 名 →→ 会員参加率 10 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都府が府民の皆様によりアートな空間へ触れて頂きたいとの思いから、文化博物館の7階にアトラウンジを創設したいとの事で、その費用をスポンサーしました。  		
事業結果	西脇隆俊京都府知事より感謝状を授与頂きました。より創造を掻き立てるアートな空間が出来たと思います。また、先にACKパブリックアート展にて支援した若手アーティストもこの贈呈式に参加し、その後のトークセッションにも参加し、よりPR出来たものと思います。   		
新聞、TV等での報道	感謝状贈呈式後に行われた西脇隆俊京都府知事と、京都南RC橋本和良会長との対談の様子が、京都府HP上にて公開されている『知事と行き活きトーク』にてネット配信されています。		
事業予算	2,000,000 円		
事業執行額	2,000,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 山本知克

担 当 委 員 会 名 :

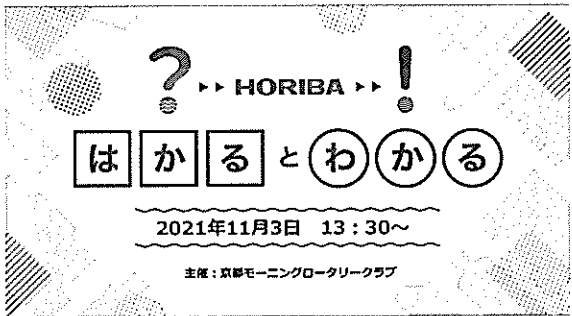
事業名	ACKスペシャルプログラム『Kyoto Next』特別内覧会		
実施日	2021年11月4日・5日・6日・7日		
実施場所	国立京都国際会館イベントホール		
協力団体			
参加人数	会員 40 名 →→ 会員参加率 20 % 市民 名 その他 海外含め約1万名来場		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
2021年11月4日～7日、国立京都国際会館イベントホールに於いて開催されたArt Colaboration Kyoto内にて、京都南RC『南の風基金』より資金を拠出し、京都に縁のある若手アーティスト3組へ   			
事業結果	開催4日（うち初日は特別内覧会）と通して、海外含め約1万名の来場者が訪れ、私たちが育成支援した若手アーティストにとっても貴重な経験値を積んでもらう事が出来ました。  		
新聞、TV等での報道	京都府の広報誌に掲載されました。		
事業予算	3,000,000 円		
事業執行額	3,000,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会・職業奉仕委員長

氏 名 : 竹内 佳孝

担 当 委 員 会 名 : 社会・職業奉仕委員会

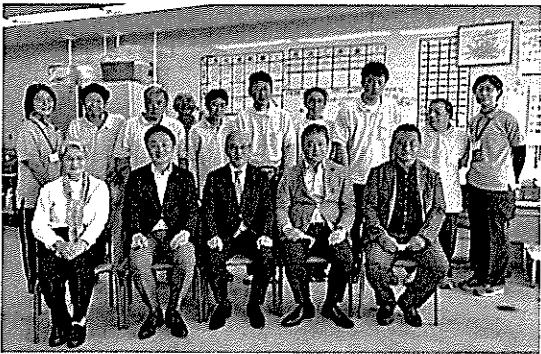
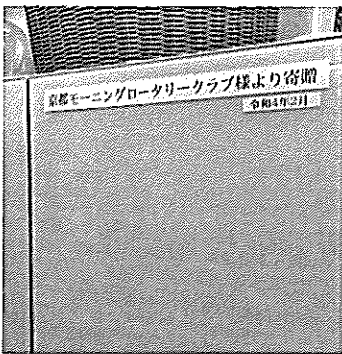
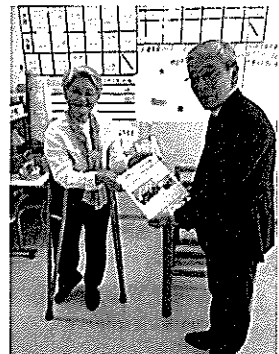
事業名	「はかる」と「わかる」オンライン授業		
実施日	2021年11月3日		
実施場所	堀場テクノサービス本社		
協力団体	株式会社堀場製作所		
参加人数	会員 8 名 → 会員参加率 18 % 市民 56 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	小学生4年生～6年生の児童およびその保護者を対象に科学分野の体験型授業と堀場テクノサービス本社見学をオンラインライブ配信形式にて実施した。体験型授業は放射温度計により様々なものの温度を「はかる」ことで温度によりものの状態を「わかる」ことを習得することを目的とした。また、小惑星リュウグウの資料分析に携わったエンジニアよりレクチャーを受講した。		
事業結果	当日は親子28組に参加していただき、非常に楽しんでいただきました。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	438,230 円		
事業執行額	755,700 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会・職業奉仕委員長

氏 名 : 竹内 佳孝

担 当 委 員 会 名 : 社会・職業奉仕委員会

事業名	就労支援事業所たんぽぽハウスへの寄付		
実施日	2022年2月1日		
実施場所	就労支援事業所たんぽぽハウス		
協力団体	就労支援事業所たんぽぽハウス		
参加人数	会員 0 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	就労支援事業所たんぽぽハウスの主な内容は支援の必要な方々へ仕事を請け負い斡旋されています。そこで必要とされる機材を寄付しました。		
事業結果	今年度は冷蔵庫1台を寄贈いたしました。大変有効に活用されています。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	150,000 円		
事業執行額	150,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 森川 英行

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

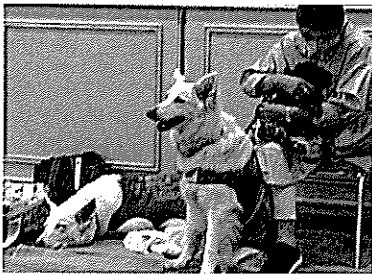
事業名	心臓病児のための自主保育「パンダ園」園児及び家族との交流会		
実施日	2021年10月23日		
実施場所	京都市北区上賀茂中山町16番地（京都ひらぎのワークスT A O 芋畑）		
協力団体			
参加人数	会員 15 名 →→ 会員参加率 38 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	特定非営利活動法人 心臓病の子どもを守る京都父母の会（理事長杉本寿一様）が運営されている心臓病児のための自主保育「パンダ園」の設立趣旨、運営趣旨に賛同し、園児及び家族との交流会を開催します。パンダ園及びその設立趣旨、運営趣旨につきましては別紙団体紹介をご参照ください。コロナ禍、園児に安心して交流会に参加してもらえるように、園で開催経験のあるT A Oでの芋ほりをロータリアンが手伝いながら、実施いたします。園児だけではなく、園児の兄弟姉妹たちやご家族も招待して、家族で楽しい時間を過ごしてもらえるイベントを開催する。		
事業結果	午前10時より会場設営及び準備をし、午前10時30分からパンダ園理事長様をはじめ園児やご家族並びに園関係者様のご参列の下、遊具の贈呈式を行い、その後芋畑に移動し、参加者全員で芋掘りを行った。コロナ禍の影響で、ロータリアンが参加協力しての昼食会は断念したが、園関係者のみで昼食会を実施し、そのサポートを行った。園で遊具を購入することで、現園児たちのみならず今後入園の園児たち成長の助けとなり、園の設備が充実することで今後の園の運営が円滑になり、心臓病児保育を長期的に行えることが期待されます。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	716,499 円		
事業執行額	748,136 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 会長

氏 名 : 八木 透

担 当 委 員 会 名 : 奉仕活動プロジェクト

事業名	特別シンポジウム(セラピーアニマル活動の普及啓発)		
実施日	2022年5月22日		
実施場所	ホテルオークラ京都		
協力団体	京都セラピードッグ協会		
参加人数	会員 18 名 → 会員参加率 64.2 % 市民 29 名 その他 講師 4名 お手伝い2名 セラピー犬5匹		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	「緩和ケア医療における癒しの現状と課題ーアニマルセラピーの可能性ー」と題するシンポジウムを開催した。本シンポジウムでは、緩和ケア病棟で医療に従事されてきた専門医の方々、医療における宗教の役割やその実践法について研究されている研究者、さらにセラピードッグを実際に育てながらアニマルセラピーの活動を実践されているアニマルセラピストを招き、緩和ケア病棟における癒しの現状と課題について改めて考えるとともに、これからのアニマルセラピーの可能性について、参加者全員で多角的な視座から話し合った。当日は医療・看護関連の学生を含めて、総勢約50名が参加した。		
事業結果	各パネリストの報告がたいへん充実した内容であり、かつ、実際に5匹のセラピードッグが会場へ来たこともあって、参加者たちはセラピードッグたちと触れ合うことで、セラピーアニマルを体験し、てもらうことができた。その他、様々な意味でも、当初の想定以上の成果があったと思われる。   		
新聞、TV等での報道	産経新聞社の記者が取材に来てくれた。近日中に新聞の特集記事になると聞いている。		
事業予算	1,480,000 円		
事業執行額	1,133,010 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 栗栖 基

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	社会奉仕フォーラム 洛西の地域の観光について過去・現在・未来		
実施日	2021・10・11		
実施場所	リーガロイヤルホテル京都 宴会場		
協力団体			
参加人数	会員 60 名 → 会員参加率 60 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地域発展委員会の「洛西の地域文化と歴史を学ぶ」のテーマ活動に合わせて、フォーラムを開催しました。会員各位、2022年3月初旬開催予定の地域発展委員会の事業に向けて事前に洛西地域の文化、歴史の理解を深めて頂き、地域の歴史と文化の基層にある観光事業(食・土産・交通)に着目し、地域の観光史の変遷を鑑みながら、地域における当クラブの活動を明確にして、地域の発展と振興に寄与できることを目的としております。		
事業結果	京都西ロータリークラブの活動エリアである、洛西地域の独自性をいかに発見して、その資源をいかにブランドとして確立するか？ 地域に関わる人々がその歴史・文化・自然に立脚して地域アイデンティティの再構築が今後の重要な出発点となり、多くの産業と関わりを持つことが地域の発展と振興を促す起爆剤と捉えて会員各位が職業奉仕を通じて社会貢献を考えるフォーラムとなった。 		
新聞、TV等での報道	特にありません		
事業予算	400,000 円		
事業執行額	74,580 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 栗栖 基

担当委員会名 : 地域発展委員会

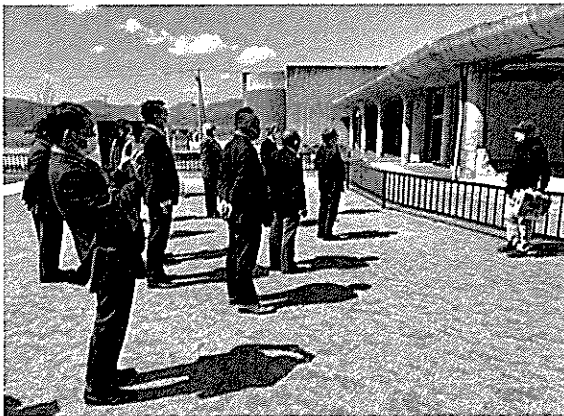
事業名	洛西の地域文化と歴史を学ぶ		
実施日	2022・2・21		
実施場所	松尾大社		
協力団体			
参加人数	会員 20 名 → 会員参加率 20 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	松尾大社において、「平成の御遷宮」による修復後の重要文化財である御本殿を始めとする歴史的建造物、同じく重文指定の平安時代初期の作である御神像三軀ほかの神像群等の拝観などを行い、地域の歴史と文化に直接触れることにより理解を深める。 		
事業結果	松尾大社に於いて歴史的建造物、御神像等の拝観を行い地域の歴史文化に直接触れることにより、地域の愛着と発展を考える一助となりました。 		
新聞、TV等での報道	特にありません		
事業予算	50,000 円		
事業執行額	30,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 栗栖 基

担 当 委 員 会 名 : 環境保全委員会

事業名	宮城県石巻市桜植樹事業		
実施日	2022・4・19～20		
実施場所	宮城県石巻市住吉小学校		
協力団体	石巻市役所 石巻西ロータリークラブ		
参加人数	会員 9 名 →→ 会員参加率 10 % 市民 名 その他 石巻市長 石巻西ロータリークラブ会員		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	今年度、社会奉仕委員会事業の集大成として先般、石巻市住吉小学校に植樹した桜の視察、式典を含め石巻西ロータリークラブ様との交流会を行います。東日本大震災復興支援の祈念植樹から11年が過ぎ、その当時の桜と子供たちの成長に想いを馳せながら地 		
事業結果	今年度、石巻市住吉小学校に植樹した桜の視察、式典を行いました。また石巻西ロータリークラブと交流会を開き会員相互の親睦を深めることが出来ました。その後、11年前に植樹した桜の視察および東日本大震災の遺構跡地を見学してまいりました。 		
新聞、TV等での報道	石巻河北新報に掲載		
事業予算	600,000 円		
事業執行額	470,080 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長
 氏 名 : 六人部 是継
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	向日市物集女町公園に太陽電池時計寄贈				
実施日	6月30日予定				
実施場所	向日市物集女町公園				
協力団体					
参加人数	会員	5	名	→→	会員参加率 %
	市民		名		
	その他	向日市役所職員			
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	事業目的：地域発展の為の街並み整備及び公園整備 事業内容：向日市政50周年を記念して行われた物集女城公園整備に伴う電波時計の寄贈				
事業結果					
新聞、TV等での報道					
事業予算	490,600 円				
事業執行額	円				

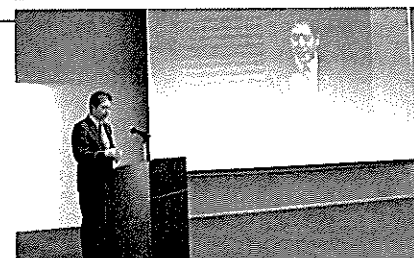
社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事

氏 名 : 松田義和

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	こどもの健康週間 子育てシンポジウム		
実施日	2021年10月16日 (土)		
実施場所	WEB開催 (配信元は京都府医師会会館)		
協力団体	京都府医師会・京都小児科医会・日本小児科学会		
参加人数	会員 31 名 → 会員参加率 39 % 市民 約500 名 その他 YOUTUBEオンデマンド配信数は約600名程度		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	年に1回実施されている日本小児科学会主催の行事共催の依頼。従来医師会・小児科医会・小児科学会が開催している行事に関して共催しました。ロータリー財団の6つの重点事項に「疾病予防と治療」「母子の健康」が掲げられております。これらは発展途上国だけの問題ではなく、日本でも継続性のある大事な活動であります。新型コロナウイルス感染症発生にともない、従来の対面型のシンポジウムに加えWEB配信を併用するとにより多くの子育て世代に対する感染症などをめぐる状況などについてひろく情報発信していく内容のイベントを実施しました。		
事業結果	山崎知克氏(浜松市子どものこころの診療所)、伊藤 陽里氏(田辺中央病院)両医師の講演を会場は会長、幹事、担当理事および一般会員ふくめて31名、同日ZOOMにて50名程度。YOUTUBE同日およびオンデマンド視聴者は600名以上となった。山崎医師からコロナ禍におけるこどものメンタルヘルスを中心に興味ある内容であった。また伊藤医師からはコロナの最新情報をふくめて一般向けの丁寧な解説があった。オンライン、および会場からの質問もあり、丁寧な回答があった。参加者からはタイムリーな内容で、好評であった。		
新聞、TV等での報道	京都新聞生活欄にて紹介された。FMラジオαステーションにて紹介された。京都市民ペーパー、GoGO土曜塾に紹介された。		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	300,000 円		



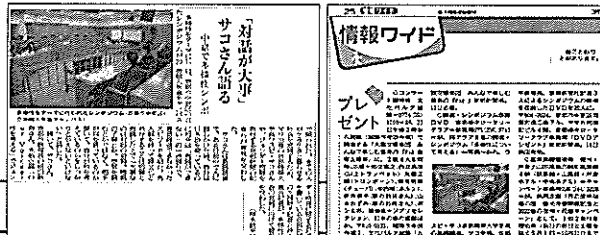
社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 松田義和

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト

事業名	「多様性について考える」		
実施日	2021年11月20日（土）		
実施場所	立命館大学朱雀キャンパス		
協力団体	京都市教育委員会、京都新聞社		
参加人数	会員 30 名 → 会員参加率 40 % 市民 名 その他 約200名 (You Tube)		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	コロナ感染拡大により1か月前に当初の事業内容を変更し開催。当初の事業の一部として、京都市教育委員会に「子ども六法」240冊贈呈、「多様性について考える」事業を開催し、京都精華大学のサコ学長による「学長から見る異文化の多様性について考える」をテーマに40分基調講演、サコ学長のほか、京都市教育長、京都新聞社記者3名によるシンポジウムを行いました。本事業は、YouTubeにより同時配信するとともに、今年度末までYouTube上で公開しております。		
事業結果	サコ学長の基調講演では、具体的経験を通じて、日本において多様性を考えることの意義と個人間の違いの存在を認識して尊重し合うために対話することの重要性をお話いただきました。続いてシンポジウムでは京都新聞社記者の鈴木雅人様にコーディネータを務めて頂き、パネリストとして、サコ学長のほか、京都市教育長の稲田新吾様、京都新聞社記者の大西幹子様と井上真央様にご出演頂き、多様性をテーマにして75分ほどお話し頂きました。各パネリストのお話から、教育現場や様々な社会現場において、多様性から生じる問題と直面する中、様々な取組みがなされていることを知るとともに、今後、日本社会が属性に囚われずに生き生きと活躍することのできる、しなやかな強さをもつ社会を目指すためのヒントを得ることができ、大変有意義な事業となりました。地区補助金事業（補助金708,840円）		
新聞、TV等での報道	京都新聞 2021年11月21日（日）朝刊「市民版」掲載。 京都新聞 2022年3月4日（金）夕刊「くらしのインフォ」、3月5日（土）朝刊「情報ワイド」に収録DVDプレゼント掲載。You Tubeにて事業当日同時発信および2022年6月末日まで公開。		
事業予算	1,358,840 円		
事業執行額	1,354,685 円		



2021-22年度

京都洛北

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 南 勝義

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	高齢者施設へカレンダー寄贈		
実施日	2021年年末から2022年年初		
実施場所			
協力団体			
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	社会福祉法人市原寮へ、毎年個人でカレンダーを寄贈していた会員より、最近カレンダーがなかなか集まらないと伺い、クラブ会員に呼べかけ、カレンダーを集めた。		
事業結果	カレンダーは、期間中の例会に沢山集まり、毎例会取りに来ていただいた施設の方が驚くほどであった。日本のカレンダーは大変美しく、色々な大きさのものがあり、施設の入居者などが好きなものを選び飾ることにより、日々の生活に明るさを添えることが出来、喜んでいただいた。また、寄贈する側においても、取引先などからいただき、関係者内でも処理できず、余って処分しなければならないカレンダーを有効活用でき、SDGsの「目標12.つくる責任、つかう責任」の実現に寄与でき、喜ばれた。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 南 勝義

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	第18回京都さくらよさこいへ協賛金贈呈		
実施日	2022年3月24日		
実施場所	贈呈式会場：例会場		
協力団体	京都さくらよさこい実行委員会、京都府／京都市／京都市教育委員会／京都市観光協会		
参加人数	会員 52 名 → 会員参加率 74 % 市民 3 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	関西最大級のよさこい祭り、京都の春のイベントとして認知されている「京都さくらよさこい」に毎年協賛することで、実行委員会を構成する大学生（毎年交代）の自立／社会貢献、ロータリークラブの存在の周知などに貢献。特に、全国から多くのチームが参加、観客動員数 延べ5万人のイベントなので、「京都洛北ロータリークラブ」の広報活動にも役立つ。		
事業結果	新型コロナウイルス感染の中、「第18回京都さくらよさこい」は、2022年4月2日（土）～3日（日） 岡崎会場・ゼスト御池会場・二条城会場・梅小路公園会場で、感染対策をおこない開催された。延べ65チーム（約2,000名）が参加し、延べ100,000人の観客を動員し実施された。計画／準備段階から携わっている実行委員会の学生にとっては、貴重な時間で、社会人となった時に必ず役に立つ社会経験がつめたと考える。		
新聞、TV等での報道	「京都さくらよさこい」は、読売新聞、京都新聞、NHK、KBS京都等に取り上げられた。		
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 南 勝義

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

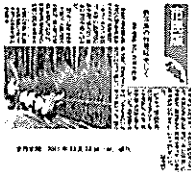
事業名	社会福祉法人京都いのちの電話へ寄付金贈呈				
実施日	2022年6月2日				
実施場所	贈呈式会場：例会場				
協力団体	社会福祉法人京都いのちの電話				
参加人数	会員	59	名	→→	会員参加率 83 %
	市民	1	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	「京都いのちの電話」は、1982年に開局し、1985年4月からは年中無休24時間体制で相談電話を受け続けています。コロナ禍の現在では、特に「いのちの電話」の運動が必要とされています。年中無休24時間体制の継続には、相談員ボランティア、資金ボランティアが必要であります。相談者と直接関わる相談員は大変重要なボランティアですが、資金が十分でなければ、充実した運動は行えないと考え、資金ボランティアとしての寄付を計画しました。				
事業結果	「いのちの電話」への理解を深めるため、関係者を例会に招き、活動内容をお話いただき、寄付をおこなった。				
新聞、TV等での報道					
事業予算	100,000 円				
事業執行額	100,000 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 篠原 栄二

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	小倉山特別保存地区竹穂垣補修改善事業		
実施日	2022年10月23日（土）		
実施場所	嵯峨小倉山竹林 大河内山荘周辺		
協力団体	RAC、米山奨学生		
参加人数	会員 29 名 →→ 会員参加率 65 % 市民 名 その他 RAC5名 米山奨学生1名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	竹林一帯の歴史的景観を守るために、竹穂垣の補修を行いました。この補修事業は当クラブが二十数年前から取り組んでいるもので、古くなった竹の代わりに、新しい竹穂をさして補修を行う活動をいたしました。		
事業結果	長さ約400メートルにわたって、美しい竹穂垣がよみがえりました。また、会員の社会奉仕活動への参加意識を高める機会となりました。 		
新聞、TV等での報道	京都新聞 2021年10月24日 		
事業予算	380,000 円		
事業執行額	399,480 円		

2021-22年度

京都洛西

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 篠原 栄二

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	山林防火啓発用広報媒体の作成				
実施日					
実施場所	御室八十八箇所一番札所一番札所霊山寺付近				
協力団体					
参加人数	会員	名	→→	会員参加率	%
	市民	名			
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	山林防火啓発用大型看板を作成し、右京・西京山林防火対策協議会に寄付をいたしました。				
事業結果	御室八十八箇所一番札所一番札所霊山寺付近に設置いただきました。 				
新聞、TV等での報道					
事業予算	20,000 円				
事業執行額	20,000 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 篠原 栄二

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	『夢・ツナグ・SDGsと共に』もったいないフードロスをなくそう子供教室				
実施日	2022年5月28日（土）				
実施場所	クエスチョン				
協力団体	京都洛西ロータリークラブ・花園高等学校インターアクトクラブ、京都市・京都市ひとり親家庭福祉連合・京都府ひとり親家庭自立支援センター・京都新聞・京都新聞社会福祉事業団・KBS京都				
参加人数	会員	49	名	→→	会員参加率 %
	市民	25	名		
	その他 合唱団Youth20名、チーム音花11名				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	小学生から中学生までのひとり親世帯の支援をしながら、食材の大切さや環境保全の意義を学んで頂き、SDGsに関心を持っていただく企画を実施いたしました。ひとり親世帯10組25名に規格外となり店頭には並ばなかった食材を使った料理教室を通して規格外野菜の活用について学んでいただき、午後からは、合唱団youth・チーム音花の皆さんの歌声、演奏をご披露頂きました。				
事業結果	食材の大切さや、環境保全の意義、SDGsへの理解を深めていただきました。  				
新聞、TV等での報道	京都新聞 2022年5月29日 				
事業予算	600,000 円				
事業執行額	813,378 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会 委員長

氏 名 : 山口 義治

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	東山周辺への植樹事業		
実施日	令和4年4月16日 (土)		
実施場所	京都市山科区安朱毘沙門堂町内のエリア約1500m ²		
協力団体	京都市、京都伝統文化の森推進協議会他		
参加人数	会員 25 名 → 会員参加率 55 % 市民 4 名 その他 会員の家族7名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都三山の森林は、歴史・文化・観光都市京都を彩る貴重な資源であり、市民の心のよりどころとなっているところ、近年の京都三山は、山林所有者の負担や周辺地域にかかる規制等により放置状態となり、そこへナラ枯れ、松枯れや鹿の食害等が加わって多数の樹木が消失している災害の観点からも危機的状況となっている。そこで、京都三山の環境保全を図るため、樹木が消失した被害地域へ苗木を植栽し希薄になった人と森との関係を復活させ、災害に強く、四季の彩りが感じられる京都三山の森林を取り戻すための事業を行う。 		
事業結果	京都市山科区安朱毘沙門堂町付近の森林の被害状況は無視できず、優先的に同地域に本事業の実施によって約150本の苗木を植栽し、また、鹿による食害回避のための竹柵も設置した。森林は災害を防ぐ大黒柱である。Co2の削減、地球温暖化の防止にも役だつ。当クラブでは、これまで、本事業を除き、京都三山の森林の異なる場所に4回に渡って植樹事業をおこない、これまで約600本を超える苗木を植樹している。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	500,000 円		
事業執行額	510,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会 委員長

氏 名 : 山口 義治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	鴨川に天然アユ等を遡上させるための「魚道」の製作及び設置事業		
実施日	令和4年5月21日（土）		
実施場所	京都鴨川四条大橋流域の落差工付近		
協力団体	京都市、鴨川漁業協同組合、鴨川の恵みを活かす会		
参加人数	会員 22 名 → 会員参加率 49 % 市民 約25 名 その他 米山奨学生		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	①京都鴨川の環境保全、とくに、天然アユなどの多くの生き物たちの生息環境を保全することによって、流域の住民や次世代の子どもたちが、自然の恵みの恩恵を受けるとともに、生物多様性の保全や自然環境の重要性を認識できるよう啓蒙する。 ②鴨川には約60ヶ所以上のせきや落差工があり、はるばる大阪湾からやって来るアユなどの稚魚が同落差工によって行く手を阻まれ、遡上できずにいる。そこで、落差工のある場所にアユなどの魚が移動できる簡易な「魚道」を設置することによって、遡上ができるようになる。 ③鴨川に天然アユ、ウナギ、サツキマスといった川と海を行き来する魚が遡上し生息できる自然豊かな環境を取り戻すことによって、国際社会においても、観光地京都の鴨川の環境保全は評価される。		
事業結果	①大阪湾から遡上してくる天然アユを少しでも上流へのぼれるように、鴨川四条大橋の落差工に木製の「魚道」を設置した。長期的には、八瀬か大原あたりの川まで天然アユが遡上することが予想され、その結果水産物そのものが増えることになりそれらが川の自然を一層豊かなものにすの一助になった。 ②鴨川は、治水を重視した河川整備のため魚が住みにくくなっており、自然環境の保全は置き去りにされている感がある。当クラブは、今回の事業の実施によって、環境保全を図り、沿岸の地域住民や次世代の子どもたちだけではなく広く京都市民の方々に、長期に渡って「治水と環境」をどう両立させるかという課題を提供した。		
新聞、TV等での報道	令和4年5月14日（土）実施予定であったが雨天のため、令和4年5月21日（土）に実施。		
事業予算	929,000 円		
事業執行額	755,259 円		



社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 岩村 眞樹雄

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

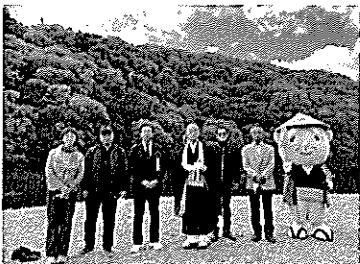
事業名	新農業体験事業				
実施日	令和3年10月30日及び令和4年5月28日				
実施場所	西京区大原野石見町 市民菜園 ファーム実就(みなる)				
協力団体	なし				
参加人数	会員	30	名	→→	会員参加率 100 %
	市民	91	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容	ロータリーの年度内にて、事業を完結できる秋植えで春収穫である「玉ねぎ」を栽培し「農業」や「食事」等についての学習等をする事にて食育に興味等を持ち農業の大切さを考えてもらいながらも、普段の生活とは異なる楽しい一時を過ごす事業となることをしています。				
事業結果	令和3年10月30日に開催した玉ねぎの苗を植付る時は、京都府内においてもコロナ禍の影響にて緊急事態宣言及び蔓延防止等重点措置期間の宣言等は出されていない状況でしたが、感染者の収束が見えない状況であり、養護施設においては、参加したい施設もございましたが、大半は参加を遠慮したいとの意見が多くありましたので、各養護施設の参加は中止をし、我がクラブの会員のみで植付を行いました。玉ねぎの成長記録を各施設にメール等を通じて送り、本年5月28日には、市内9か所の児童養護施設の児童達とともに玉ねぎを収穫いたしました。収穫前には、土地を提供して頂きましたファーム実就(みなる)の土岡様に、玉ねぎ及び農業についての卓話をみんなで聞き、その後収穫を終えました。				
新聞、TV等での報道	特になし				
事業予算	462,550 円				
事業執行額	現在集計中 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 担当リーダー

氏 名 : 北村幸裕

担当委員会名 : 社会奉仕

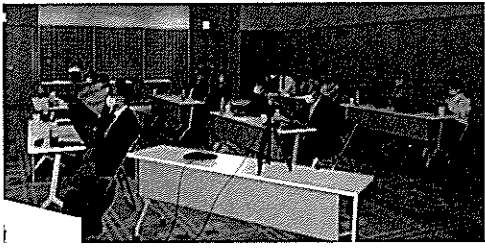
事業名	大堰川清掃奉仕及び第42回大堰川幼魚放流行事		
実施日	2021年10月10日、2021年11月5日	↑継続事業の場合	40 年
実施場所	渡月橋上・下流一帯の大堰川、桂川沿いの河川		
協力団体	京都西南・西北・桂川・嵯峨野R C、ライオンズクラブ、近隣幼稚園・銀行、嵐山保勝会、他		
参加人数	会員 8 名 →→ 会員参加率 22.9 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	嵐峡の清流を守る会主催の行事「清掃奉仕(10/10)」と「幼魚放流(11/5)」を行いました。 例会場が観光地の嵐山であること、河川美化、環境保全の為に地元と共同奉仕にも毎年協力しています。 幼魚放流は京都府知事にもご参加頂き、京都府をはじめ各種団体、地域の幼稚園の参加協力により行いました。		
事業結果	長年の継続事業ではありますが、嵐山の環境美化に協力する大切な行事と思っております。各種団体と合同で行う清掃奉仕、保津川での幼魚放流は、大勢の幼稚園児に協力してもらいました。子供達に環境美化の大切さ、また大勢の観光客にも地元の取り組みを知ってもらったと思います。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	20,000 円		
事業執行額	20,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 担当リーダー

氏 名 : 北村幸裕

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	「依存の反対語はつながり」～CRAFTプログラムを学ぶ～		
実施日	2021年10月15日		
実施場所	キャンパスプラザ京都、zoom		
協力団体	徳島ダルク、京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都新聞後援		
参加人数	会員 20 名 →→ 会員参加率 57.1 % 市民 35 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	社会医療法人あいざと会 藍里病院 副院長 吉田精次先生をお招きし、「依存の反対語はつながり」をテーマに依存症に悩む家族支援のプログラムである「CRAFT」を学ぶための講演会を開催しました。依存症に悩む家族が依存行動により依存症が作り出す人間関係の悪循環から、当事者の環境を変え問題解決につながる人間関係を目指すために必要な知識・対応の仕方を学びました。		
事業結果	講義だけでなく、2人1組になって肯定的なコミュニケーションの取り方の実践をし、人が変わるといことはどういうことか、なぜ人は変わろうとするのか、そこから私にできること、変えられることはなにかを考え伝えること、そして話を聞くということの大切さを実感しました。この活動を通じて、依存症に悩む方が一人でも多く自ら変化する必要性を受け入れ、当事者、支えるご家族がより健康的に豊かな生活を送ることができるようになることを切に願います。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	471,238 円		
事業執行額	471,238 円		

2021-22年度

京都西北

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 担当リーダー

氏 名 : 北村幸裕

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	京都西北ロータリー文庫		
実施日	2022年1月14日	↑ 継続事業の場合	12 年
実施場所	京都市立嵯峨小学校		
協力団体			
参加人数	会員 名 → 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地元の小学校に本の寄贈を行っております。毎年新しい本を楽しみにしている子供達が大勢いることで継続12年となります。小学校の図書館には、「西北ロータリー文庫」が設置されており、毎年希望した本が置かれるのを楽しみにしている子供が大勢おります。本離れと言われますが、子供の時の読書の大切さを知って頂きたく、心の教育の一助を担えたらと思っております。		
事業結果	読書を楽しみ、心豊かな成長が楽しみです。例年小学校へご招待いただき、子どもたちから感謝の言葉が述べられるのですが、今年度は子どもたちへの新型コロナウイルス感染症の拡大により寄贈のみとなりました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 担当リーダー

氏 名 : 北村幸裕

担当委員会名 : 社会奉仕

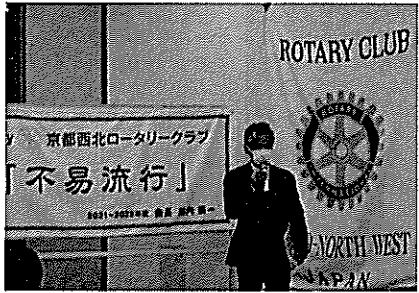
事業名	右京少年消防クラブへの寄贈		
実施日	2022年3月16日	↑継続事業の場合	40 年
実施場所	翠嵐ラグジュアリーコレクションホテル京都		
協力団体	右京消防署		
参加人数	会員 17 名 →→ 会員参加率 48.6 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地元の子供達で結成されている右京ジュニア消防団へ毎年、備品等の寄贈によるご協力を行っております。		
事業結果	毎年寄贈を行っており、コロナ禍前には、実際に活動にも参加したこともありましたが、単なる寄贈だけでなく、ジュニア消防団団員、保護者、指導員の方々との交流する機会も持つことができたらいいと思いました。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 担当リーダー

氏 名 : 北村幸裕

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	ゲーム依存の理解と対応		
実施日	2022年3月18日		
実施場所	京都府立京都学・歴彩館、zoom		
協力団体	徳島ダルク、京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都新聞後援		
参加人数	会員	13 名	→→ 会員参加率 37.1 %
	市民	8 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重	☒ 2.地域発展	☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	社会医療法人あいざと会 藍里病院 副院長 吉田精次先生をお招きし、新型コロナウイルス感染症の拡大による外出自粛やスマートフォン所有者の低年齢化を背景に、子どもがゲームで遊ぶ機会が増え、中には学業や生活面に悪影響が出ている子どももいます。このような子どもを抱える家庭の支援のため、前回の依存症の講演内容を一歩進めた講演をお願いしました。		
事業結果	スマホ・デジタルデバイスの子どもの脳の発育への影響、ネット・ゲーム依存の解説、また家庭でできること、子どもとの関わり方についての講演してもらいました。教えていただいた内容を踏まえて、これからの活動に生かして行きたいと思っています。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	455,150 円		
事業執行額	455,150 円		

2021-22年度

京都西南

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 浅岡 秀哉

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	嵐山こども相撲大会				
実施日	コロナ禍により中止				
実施場所					
協力団体					
参加人数	会員	名	→→	会員参加率	%
	市民	名			
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	継続事業として毎年実施してまいりましたが、昨年に続き実施見合わせとなりました。毎年7月下旬に嵐山の中之島公園にて開催、今回が10年目となるため、何とか実施したい思いで京都市教育委員会にも相談しておりましたが、教育委員会側の要望が「万全の対策の実施」が条件であったため、競技内容からかんがみても実施困難との判断でした。また、世論・保護者感情的にも、様々な学校行事が中止になっていた状況下での実施可否判断のため、実施に踏み切ることのロータリー活動へのマイナスイメージも考慮いたしました。				
事業結果	コロナ禍により中止				
新聞、TV等での報道	.				
事業予算	円				
事業執行額	円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 浅岡 秀哉

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	嵐峡の清流を守る会 河川清掃		
実施日	2021年10月10日		
実施場所	嵐山 渡月橋周辺		
協力団体	嵐峡の清流を守る会		
参加人数	会員 5 名 → 会員参加率 12.8 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	主催：「嵐峡の清流を守る会」※嵐峡の清流を守る会は、嵐山・大堰川及びその流域河川の美化啓蒙活動を推進し、その流域の自然環境を守り、先人より受け継がれてきた嵐峡の景観と美しい河川を子孫に残していく事を目的として、昭和51年に設立され嵐山保勝会をはじめ、地元のボランティア団体・関係行政機関等々と協力しながら、様々な活動を行っています。その中の河川清掃活動に、弊クラブはその協力団体として、毎年参加協力しており、今年度も5名で参加。		
事業結果	当日は10月だというのに汗ばむ晴天に恵まれ、他のRCメンバーはローターアクト、地元高校生たちと共に、ゴミ袋を片手にそれぞれ担当ブロックを清掃。本来であれば作業終了後に昼食でも食べたいところですが、コロナ禍を考慮し、作業終了後は早々に解散となりました。今回の河川清掃に参加し、清掃そのものの意義もさることながら、普段からゴミを捨てない、捨てるならきちんとゴミ箱へといった意識を高める意義があったと思います。引き続き、京都西南ロータリークラブのメインテリトリーである嵐山をきれいに保つため継続して参加していきたいと思いました。  		
新聞、TV等での報道	.		
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 浅岡 秀哉

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

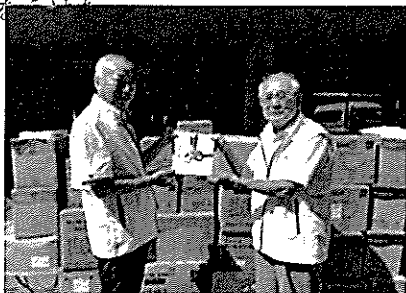
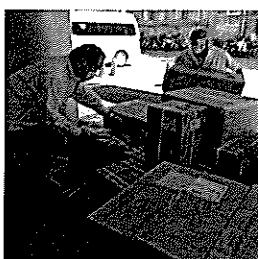
事業名	嵐峡の清流を守る会 第42回大堰川幼魚放流行事		
実施日	2021年11月5日		
実施場所	嵐山 渡月橋周辺		
協力団体	嵐峡の清流を守る会		
参加人数	会員 4 名 → 会員参加率 10.26 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	主催：「嵐峡の清流を守る会」※嵐峡の清流を守る会は、嵐山・大堰川及びその流域河川の美化啓蒙活動を推進し、その流域の自然環境を守り、先人より受け継がれてきた嵐峡の景観と美しい河川を子孫に残していく事を目的として、昭和51年に設立され嵐山保勝会をはじめ、地元のボランティア団体・関係行政機関等々と協力しながら、様々な活動を続けています。その中の大堰川幼魚放流行事に、弊クラブはその協力団体として、毎年参加協力しており、今年度も4名で参加。		
事業結果	西脇知事及や嵯峨幼稚園・御室幼稚園・葉室幼稚園・さくら幼稚園と4園の園児が招かれ、それぞれ幼魚が数匹入った小さなバケツを持って、川岸から放流する行事で、幼魚をバケツに移すところから園児が川に転落しないようサポートするなどのお手伝いをさせていただきました。天気に恵まれたのが幸いして、園児たちも楽しそうに放流していました。   		
新聞、TV等での報道	.		
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小橋 泰倫

担当委員会名 :

事業名	高齢者施設でのコロナウィルス感染クラスター未然防止		
実施日	2021年8月27日(金)		
実施場所	医療法人「三幸会」介護老人保健施設「紫雲苑」		
協力団体			
参加人数	会員 5 名 → 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他 入所者260名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	①コロナウィルス感染クラスターを未然防止 ②高齢者施設でのコロナウィルス感染クラスター未然防止 対策グッズの提供		
事業結果	①感染クラスター未然防止対策グッズの手配・目録贈呈 ②施設内を回り、現状を把握 ※計画では例会 変更とし、会員で高齢者施設でのコロナウィルス感染クラスターの現状や感染防止対策を学ぶ予定でした が、京都に緊急事態宣言が出されたこと受け、少人数での贈呈式となりました ③備蓄の関連グッズが 早々になくなり、寄贈したグッズでコロナウィルス感染クラスターを未然に防止することができたと報告 を行いました		
  			
新聞、TV等での報道			
事業予算	816,780 円		
事業執行額	843,020 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 権 五明

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	子ども食堂支援プロジェクト		
実施日	2021年9月1日～2022年6月30日		
実施場所	都府内福祉施設並びに、子ども食堂		
協力団体	深草子ども食堂 NPO法人happiness(ハピネス)		
参加人数	会員 25 名 → 会員参加率 70 % 市民 約50 名 その他 龍谷大学社会学部 教員・学生、伏見・向島宮本ファーム、伏見の農家の台所		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	子ども食堂は貧困家庭の子どもを支える活動から多様性を学ぶことが出来る場として、多くの人が集まる場所、子ども達が安心出来る居場所となっている。 しかし貧困家庭や孤食のイメージが先行してしまい、子ども達を通わせることが出来ないケースも出てきている。その様な現状を踏まえ、地域の方が気軽に集まり交流を深められる子ども食堂の支援をしていきたいと考えています。 子ども食堂での食事が必要な子どもや、孤食の子ども達とその保護者のお役に立てるものと考えます。 同時に地域と子ども達の居場所等、コミュニティーの活性にも寄与出来るものと期待致します。		
事業結果	■2021年11月13日 伏見みなと広場行われた地域イベントに出張子ども食堂を出店しました。 気軽に子ども食堂を利用出来るきっかけ作りと参加した子ども達と地域コミュニティーとの交流を目的として、子ども達に地元野菜を使ったお弁当85食を提供しました。 協力:龍谷大学社会学部コミュニティマネジメント学生10名・教員1名 伏見・向島宮本ファーム, 伏見の農家の台所 ■2022年1月12日 ハピネス 子ども食堂で餅つき大会を開催しました。 子ども食堂の利用者、近隣小学校から100名ほどの子ども達が参加し、餅つき体験やお餅の味付け調理をして交流を深めました。 子ども達にとって楽しい時間になったかと思います。 ハピネス様のブログで餅つき大会の様子を紹介して頂いています。 (右QRコード:ハピネスブログより) ■ハピネス子ども食堂様に食材や調理器具の支援をさせて頂きました。		
新聞、TV等での報道	出張子ども食堂の様子が京都新聞に掲載されました。 (右QRコード:京都新聞記事 画像)		
事業予算	520,370 円		
事業執行額	継続中 円		



社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 諸 美弥子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

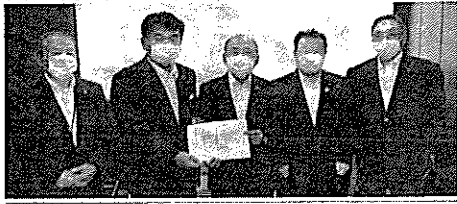
事業名	コロナに負けない健康づくり教室		
実施日	2022年5月21日		
実施場所	京田辺市中央体育館		
協力団体	京田辺市・京田辺市教育委員会後援 株式会社ノーザンライツ・コーポレーション 協賛		
参加人数	会員 13 名 →→ 会員参加率 65 % 市民 25 名 その他 京田辺市教育委員会教育長、クラブ事務員		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	昨今の新型コロナ禍、外出規制などにより体力低下が著明になってきており、コロナによる健康二次被害が問題視されている。今回、巣ごもり老化予防のため、自宅でできる簡単な筋力トレーニングの方法等を紹介し、運動の体験を通して、意識した身体活動のポイントを学んで頂く。当教室がきっかけとなり、自宅で行える筋肉トレーニングやウォーキングを行い体力向上につながればとの思いで実施をする。		
事業結果	Inbodyを使い体組成を測定し、その結果の講評と体力、筋肉トレーニングをおこなった。参加者より「参加してよかった」との声をいただいた。コロナということもあり、人数を制限をしたが思ったように参加者が伸びずコロナに対する懸念はあったのかもしれない。		
新聞、TV等での報道	洛南タイムズで報道してもらった。		
事業予算	360,000 円		
事業執行額	258,204 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 会長

氏 名 : 乾 秀年

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都山城567(コロナ)プロジェクト		
実施日	2021/8//23, 24, 25日及び8月12日		
実施場所	木津川市, 精華町, 笠置町, 和束町, 南山城村, 井手町, 宇治田原町		
協力団体	無し		
参加人数	会員 17 名	→→ 会員参加率 100 %	
	市民 0 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	8月23, 24, 25日には、コロナウィルス感染予防対策の一助として、活動エリア内すべての小中学校に足踏みポンプスタンドと消毒液を贈呈した。 また、9月12日には「地球環境保全プロジェクト」の一環として、清掃活動を実施した。京都府に緊急事態宣言が出ていた時期であったので、当日の参加は密を避け、分散して実施した。		
事業結果	コロナウィルスの感染予防対策として、各学校には、大変喜んでいただいた2学期から活用して頂けた。ポンプスタンドは金属製で「京都山城ロータリークラブ寄贈」と入れているので長く活用していただける。  		
新聞、TV等での報道	新聞や各市町村の広報誌に掲載していただき、様々な方々に、ロータリークラブの活動を知っていただけた。		
事業予算	867,913 円		
事業執行額	867,913 円		

2021-22年度

京都八幡

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 松浦康昭

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	生活困窮の生徒の支援事業		
実施日	2022/3末		
実施場所	京都府立八幡高校		
協力団体	京都府立八幡高校		
参加人数	会員 21 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他 新入生 約100人の内の数名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都八幡高校と連携し、令和4年度から高校生がタブレット端末を持つことが義務づけられますので、生活困窮の生徒にタブレット端末を寄付する事業を計画した		
事業結果	京都府で予算がついて、府が直接、生活困窮の生徒を支援することになったので、やむなく中止した		
新聞、TV等での報道			
事業予算	300,000 円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 土井博司

担当委員会名: 奉仕プロジェクト委員会

事業名	第37回五老ヶ岳ロータリーの道登ろう会		
実施日	2022年5月15日		
実施場所	舞鶴文化公園体育館前～五老ヶ岳山頂（広場公園）		
協力団体			
参加人数	会員 22 名 → 会員参加率 78.6 % 市民 約120 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	1975年にロータリーが道開きをして以来、永年市民に親しまれてきた五老ヶ岳ロータリーの道を一般市民参加のもと、健康増進と舞鶴の自然と市民の交流を深め、ロータリーの活動を理解していただく場として、実施致します。		
事業結果	今年度はコロナウイルス感染症予防のため、会場に消毒と検温、登山時に2mの間隔を取っていただくよう案内し、例年行っている登山後の山頂での豚汁の提供とコンサートは中止し、花と野菜の種とドリンクを参加記念品としてお渡し、喜んでいただきました。  新緑の五老ヶ岳 家族連れら散策 舞鶴市で開かれた「五老ヶ岳ロータリーの道」登山イベント。参加者は、登山道の整備や、山頂での豚汁の提供など、ロータリーの活動を知ることができた。		
新聞、TV等での報道	5月16日 事業実施結果が読売新聞に掲載された		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	191,469 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 波多野 勝

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	舞鶴を海側から見る会				
実施日	2022年4月21日				
実施場所	舞鶴湾				
協力団体					
参加人数	会員	21	名	→→	会員参加率 56 %
	市民	0	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	上期事業はコロナ禍のため中止。下期事業は『舞鶴湾を海側から周遊し、素晴らしい自然の眺望を再認識しよう』をテーマとしました。舞鶴市民である我々は、普段、市街地や山並みを海側から見る事がありません。今回、地元の港を遊覧船で周遊し、あらためて舞鶴の素晴らしい自然の眺望を再認識したいと事業を計画しました。				
事業結果	■実施場所 令和4年4月21日 ■集合場所 市役所裏岸壁乗船場 ■出航 午後2時（乗船時間40分） ■参加者 ロータリー会員 21名 当日は、あいにく雨とガスに見舞われて、本来の自然に恵まれた地元舞鶴の素晴らしい眺望を満喫することができませんでしたが、自衛隊の艦船や造船所の巨大なタンカーなど数多く見られ、新たな舞鶴の良さを再認識することが出来ました。				
					
新聞、TV等での報道	ありません。				
事業予算	80,000 円				
事業執行額	30,600 円				

2021-22年度

宮津

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 担当責任者

氏 名 : 宮地 道弘

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	第10回与謝野町 蕪村顕彰全国俳句大会に協賛				
実施日	2021. 11. 18(日)				
実施場所	与謝野町立生涯学習センター知遊館				
協力団体	主催：与謝蕪村顕彰与謝野町俳句大会実行委員会				
参加人数	会員	2	名	→→ 会員参加率	0.06 %
	市民	130	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他				
事業目的及び事業内容	与謝野町を中心に全国から作品を募集し、優秀作品を表彰する。2019年度より「宮津RC会長賞」を設けていただいている。				
事業結果	事前投句に国内外より810人。「自由題の部」2389句、「前書俳句の部」680句の応募。また町内の小中高校生を対象として944人から応募の「令和のBuson俳句大会」にも宮津RC会長賞を提供した。				
新聞、TV等での報道	広報よさの				
事業予算	10,000 円				
事業執行額	5,080 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 担当責任者

氏 名 : 宮地 道弘

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	与謝野町立図書館へ図書の寄贈		
実施日	2021. 11. 30(火)		
実施場所	天橋立ホテル (例会場)		
協力団体	与謝野町教育委員会		
参加人数	会員	23 名	→→ 会員参加率 76.6 %
	市民	2 名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	幼児・小学生向けの書籍の充実を図り、人材育成、地域活性化、生涯学習の一助とするため。		
事業結果	与謝野町立図書館へ幼児・小学生用図書148冊239,426円。2019-20年度のロータリー財団地区補助金事業を含め、3ヶ年で計514冊寄贈。		
新聞、TV等での報道			
広報よさの			
事業予算	250,000 円		
事業執行額	246,576 円		

2021-22年度

宮 津

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 担当責任者

氏 名 : 宮地 道弘

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	天橋立一斉清掃		
実施日	①2021. 12. 12(日) ②2022. 4. 17(日)		
実施場所	天橋立		
協力団体	主催：クリーンはしだて一人一坪大作戦実行委員会		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 % 市民 1000～1500名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	美しい天橋立の保全		
事業結果	①2021. 12. 12(日)第15回 迎春天橋立一斉清掃、5名(16.6%)参加。②2022. 4. 17(日)第47回クリーン はしだて一人一坪大作戦、9名(30%)参加。それぞれ約15tの松葉等を回収。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 野中 好

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	献血活動		
実施日	2021.10.22(金)、2022.3.30(水)		
実施場所	京丹波町中央公民館、日吉町は一とぴあ		
協力団体	京丹波町、南丹市		
参加人数	会員 10 名 →→ 会員参加率 40 % 市民 63 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	年に2回献血活動を行いました。コロナ禍の状況で密にならないようクラブからの参加人数が制限されたので、会員全員で参加できなかったが、会員事業所や家族の方にも献血にご協力いただき採血数を確保できました。  		
新聞、TV等での報道	対象地域に新聞折り込み広告を入れ、地域の方々に献血協力をお願いをした。		
事業予算	40,000 円		
事業執行額	38,794 円		

2021-22年度

園部

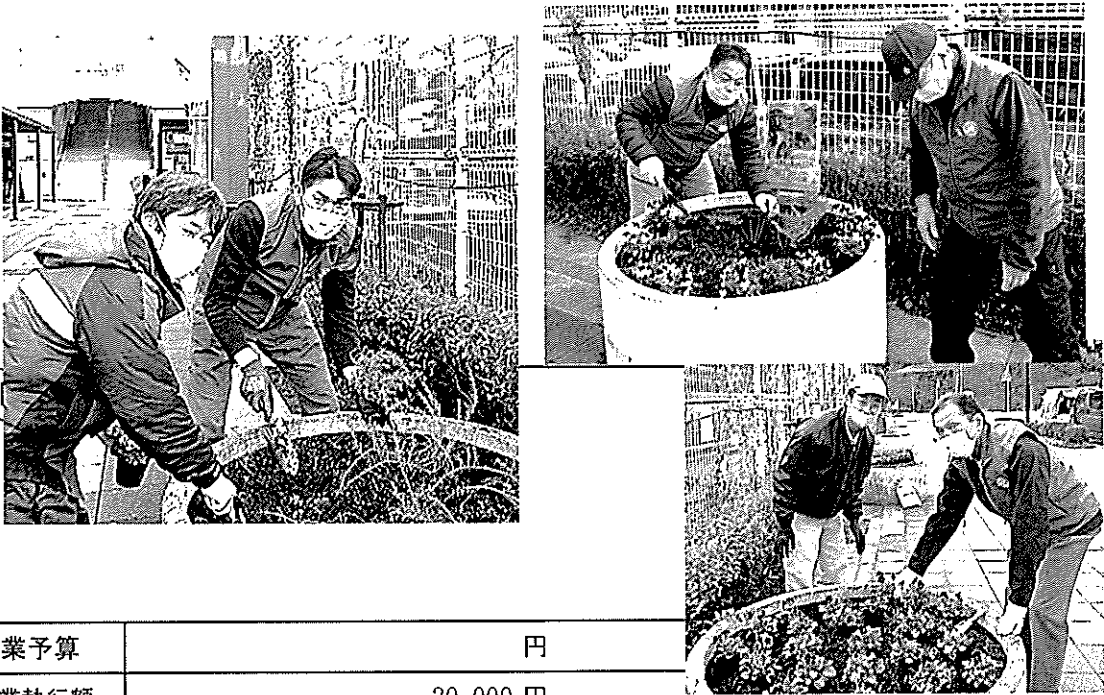
ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 野中 好

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

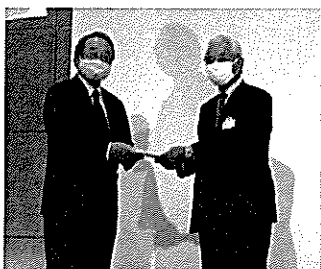
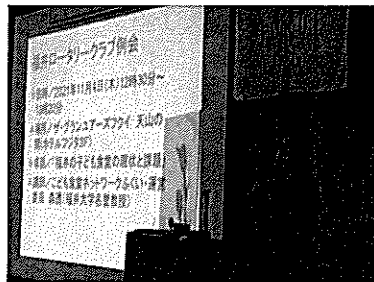
事業名	JR園部駅花壇花植え		
実施日	2021. 12. 10		
実施場所	JR園部駅西口		
協力団体			
参加人数	会員 18 名 →→ 会員参加率 85 % 市民 名 その他 農芸高校生7名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都府立農芸高等学校の生徒さんが育てられた花の苗を、生徒と一緒に花壇に植えました。		
事業結果	駅の利用者に、気持ちよく利用していただけるように取り組んでいます。ゴミやタバコのポイ捨てが減ってきて、定期的に花壇の花の手入れをすることは効果的です。		
新			
事業予算	円		
事業執行額	20,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 萬谷光司

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	県内の子ども食堂の運営を支援する		
実施日	2021年 11月4日		
実施場所	例会会場 (ザ・グランニューズフクイ)		
協力団体	こども食堂ネットワークふくい		
参加人数	会員 90 名 →→ 会員参加率 70.3 % 市民 名 その他 「こども食堂ネットワークふくい」運営委員 森 透福井大学名誉教授		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	新型コロナウイルスの感染長期化で経済的に影響を受ける家庭を支援することを目的として、食事を通じこれらの家庭を支援する県内の子ども食堂の運営を支援する奉仕事業を企画し、当クラブからこども食堂ネットワークふくい様に目録の贈呈を行いました。具体的には、①子ども食堂での食材費等に活用していただく現金の寄付、②子ども食堂を開く際の新型コロナウイルス感染予防としての手指消毒液の寄付です。		
事業結果	初めての事業でもあり、一括して「こども食堂ネットワークふくい」の方に物資・寄付金を贈呈したが、本音でいうと、各地区の「子ども食堂」にどのように分配するかが難しいと言う事だった。各地区の「子ども食堂」においてもその施設ごとに目的や利用者も異なると言う事で、単発の事業でなく、継続的に支援の目的・内容等協議しながら活動した方が良いと感じた。  		
新聞、TV等での報道	NHK福井放送局・福井放送株式会社・株式会社福井新聞社		
事業予算	900,000 円		
事業執行額	872,570 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 内海晴藏

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	福井県視覚障がい者支援機器体験会		
実施日	2022年6月2日 (木)		
実施場所	福井県立盲学校		
協力団体	羽二重ねっと		
参加人数	会員 25 名	→→ 会員参加率 43 %	
	市民 50 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	贈呈するMacBook AirやiPad, iPhoneなどに備わっているアクセシビリティ機能（拡大、色の変更、読み上げ等）を視覚障害を有する盲学校生徒が学習や日常生活でどのように利用しているかの説明を受けるその後、ロータリアンが所有するiPadやiPhoneを実際に操作し、生徒や学校職員や羽二重ねっと会員と機能を体験する。		
事業結果	本プロジェクトは、視覚障がいについての理解を広く一般に周知するために、盲学校生徒と羽二重ねっと会員の人達が教育を受けました。今回の体験が様々な障がい者の置かれた環境を理解したうえで奉仕活動となりました。   		
新聞、TV等での報道	日刊県民福井 		
事業予算	円		
事業執行額	675,533 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 野尻 悦嗣

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「コロナやウイルスからじぶんをまもる。」大切さを子ども達に伝える。		
実施日	2022年12月8日		
実施場所	越前市国高幼稚園 遊戯室		
協力団体	無し		
参加人数	会員 10 名 →→ 会員参加率 17 % 市民 名 その他 園児41名、市、幼稚園関係者 10名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	越前市の国高幼稚園の園児に「自分を守る大切さ」をお伝えするプロジェクトを企画しました。将来を担う子供たちに正確な新型コロナやウイルスの知識を伝え、怖さだけでは無く、正しい予防対策などをわかりやすく伝える。この事業は国高幼稚園の遊戯室で、感染予防対策をしっかり行い、換気をしながらカーテンを開けた明るい環境で行うため、通常のプロジェクターでは照度が足りません。このため 1. 対応型のプロジェクターとスクリーンを寄贈する。 2. それを活用して福井フェニックスRC会員が専門分野を活かし、園児の皆さんにお伝えする。 3. 当日の様子はビデオ撮影を行い、それをDVDへ納めて市内の幼稚園、小学校へ無償配布する。		
事業結果	 令和4年12月8日コロナ禍の中、感染対策を実施して、事業は行われました。密を避けるため、園児と限られた保育士さん、関係者、少数のロータリー会員の参加としました。最初に福井フェニックスRC森会長から園に対して目録贈呈がされました。引き続き講演「コロナウイルスについて」が行われました。講演は事前にホール内に設置された真新しい大きなプロジェクターと最新のプロジェクターを使用しました。講演者久津見会員（医師）が園児に対して、コロナウイルスとは？、コロナウイルスの感染予防対策について、わかりやすく画像とお話を交えて伝えました。講演中は園児の元気な返事や反応がホール内に響き渡りました。スクリーンの画像は鮮明で明るく解像度にも優れ、今後の園のいろいろな活動に活用されるものと期待します。この講演は、DVDに記録され、市内の幼稚園、小学校へ無償配布されました。		
新聞、TV等での報道	コロナ禍であり、国高幼稚園からの要望も有り、メディアは呼ばずに事業を行いました。		
事業予算	934,700 円		
事業執行額	934,700 円		

2021-22年度

福井東

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕副委員長

氏 名 : 三田村欣昭

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	足羽川清掃活動				
実施日	2022年3月20日 (日)				
実施場所	大瀬橋～足羽大橋の間				
協力団体	NPO法人 ドラゴンリバー交流会				
参加人数	会員	16	名	→→ 会員参加率	38.1 %
	市民	650	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	NPO法人が行っている豊かで潤いのある河川環境の保全に参加。				
事業結果	コロナ禍の影響で、2年ぶりの足羽川清掃となった。ごみの量は、古タイヤや自転車などを含め、2500kgのごみが出た。久しぶりの社会奉仕に汗をかきました。今後も支援をしていきたいと考えている。  				
新聞、TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	2,524 円				

2021-22年度

福井北

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会

氏 名 : 野阪泰樹

担 当 委 員 会 名 :

事業名	足羽山奉仕作業				
実施日	2022年4月17日				
実施場所	足羽山全域				
協力団体	福井北ロータリー				
参加人数	8 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	足羽山歴史史跡の保全作業—各史跡の看板設置				
事業結果					
新聞、TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 古川 利正

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	さくら街道整備活動		
実施日	令和4年3月27日(日)		
実施場所	福井県道 福井・吉野線2キロのさくら街道		
協力団体	福井地区ミニバスケット連盟		
参加人数	会員 24 名 →→ 会員参加率 75 % 市民 名 その他 ミニバスケット連盟小学生20名 保護者10名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	2009年3月福井県道、福井・吉野線2キロに渡り、さくら苗木130本を福井南RC40周年記念事業として、地元の円山小学校、岡保小学校(140名)、地元関係者(30名)と植樹を行いました。その後も定期的に、整備活動を継続してきました。コロナ禍の影響で昨年度は計画のみとなりましたが、本年度は、植樹当時の木製ネームプレートに老朽化に伴い、チタン製のネームプレートを作成し、当時協力頂いた、子供たちの名前を後世に遺し、地域発展、環境保全、共同奉仕を目的に、安全、安心を担保した上で、協力団体の福井ミニバスケット連盟所属と共同で、事業計画を立案しました。		
事業結果	3月27日(日)天候も回復し、7:30より全体朝礼でスタートしました。ロータリアン24名ミニバスケット小学生20名保護者10名がペアとなり、全長2キロのさくら街道を21ブロックに分かれ作業を開始しました。13年経過したさくら苗木も逞しく成長し、子供達も日ごろ慣れない作業をロータリアンと楽しく実施してくれました。周辺清掃も併せて実施し、4月初旬の開花に向けての環境整備が完了しました。8:30過ぎには終礼でドローンによる記念写真撮影会を実施し、今年度の整備活動は無事に終了しました。 		
新聞、TV等での報道	特に一般報道はしませんでした。		
事業予算	25,000 円		
事業執行額	22,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 古川 利正

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	足羽川清掃活動		
実施日	令和4年3月20(日)		
実施場所	福井市内 足羽川 木田橋南側		
協力団体			
参加人数	会員 13 名 →→ 会員参加率 40 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	NP0法人ドラゴンリバー交流会の呼びかけで、『わたしたちは、川守です。みんなと一緒に春の足羽川を美しくしましょう』をコンセプトに、『美しい足羽川』は市民の誇りで、美しい足羽川が美しい九頭竜川流域を美しい日本海を守りますを理念として、47団体(自治会、団体、会社、市民)が連携して、約2キロに渡る足羽川沿いの清掃活動を実施する。足羽川沿いは、桜並木の名所でもあり、県内外からシーズンには10万人を超え賑わう。		
事業結果	3月20日(日)雨交じりの天候の中、8:00より全体朝礼でスタートしました。ロータリアン13名が参加し、全員が長靴、ジャンパー姿で、川岸の清掃活動を実施しました。川岸、水草に覆われた場所も安全に配慮し、ゴミは分別をしながら、約1.5時間で、活動を終了しました。これからのお花見シーズン到来に向けて地域環境保全、県外来福者へのおもてなし準備の一端を担うことが出来、有意義な奉仕活動になりました。		
新聞、TV等での報道	全体活動は、各メディアの報道がありました。		
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		



2021-22年度

福井西

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 内田 幸雄

担 当 委 員 会 名 :

事業名	足羽川清掃活動		
実施日	2022年3月20日 (日)		
実施場所	足羽川河川敷		
協力団体	福井市内の足羽川流域の各自治会、各公民館、各ロータリークラブ他		
参加人数	会員 10 名 →→ 会員参加率 36 % 市民 300 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	福井市内を流れる一級河川である足羽川の河川敷清掃活動を通して、参加者及びその活動を支える一般市民の美化に対する心構えを醸成する。		
事業結果	コロナ禍にて、3年ぶりの清掃事業であった。今年も3月頃はコロナの感染状況も悪く、事業開催も大変あやぶまれたが、何とか無事実施され、来年以降につなげることが出来たことは大変意義深いものがある。		
新聞、TV等での報道	毎年恒例の行事なのでマスコミ等の報道はなかった。		
事業予算	10,000 円		
事業執行額	10,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 永井弘明

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	フライングディスク大会		
実施日	2021/12/12 2022/1/23 2022/2/23延期		
実施場所	福井市ちもり体育館		
協力団体	福井県障害者フライングディスク協会		
参加人数	会員 12 名 → 会員参加率 54.5 % 市民 38 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	フライングディスクは障害者でも高齢者でも参加できるスポーツであり、また健常者も一緒に楽しめる。福井水仙ロータリークラブでは、このスポーツの県内での普及を図ることを目的に、まずは会員の理解を図るために例会で卓話をお願いし、また体験会と練習会を開催し、審判の体験も行った。 		
事業結果	準備は万全だったが福井県内でコロナの感染者が増加し、この大会の開催に欠かせない特別支援学校の児童生徒が参加できないことが判明し、開催は延期となった。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	839,320 円		
事業執行額	181,840 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 永井弘明

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

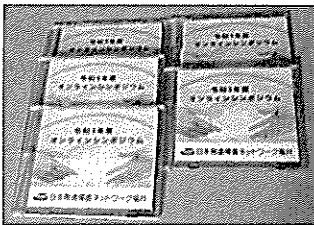
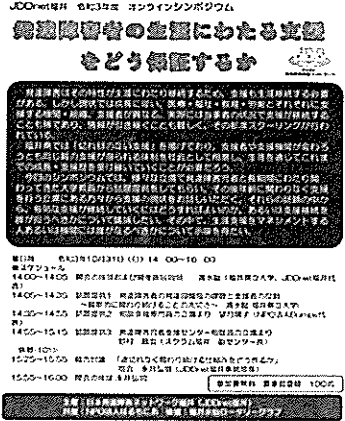
事業名	水仙収穫事業		
実施日	2021年12月19日		
実施場所	福井市越廼		
協力団体	福井市越廼水仙部会		
参加人数	会員 11 名 → 会員参加率 47.8 % 市民 0 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	発達障害支援と同様発足時から継続している事業。12月の中旬に会員総出で水仙の収穫を行い、ガバナ事務所を始めお世話になっている人にお送りする。加えて水仙を管理する人が減少する中、越廼水仙部会の山本さんから水仙保全の現状をお聞きした。 		
事業結果	雪の吹き荒ぶ日であったが、止んだ短い時間を利用して収穫が出来た。今年はコロナもあり、子供たちを連れてくることは出来なかったが、次年度以降は再び行いたい。このような年は単年度では成果は上がらないが次につなげるためにも継続することが大切だ。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	40,000 円		
事業執行額	35,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 永井弘明

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	発達障害支援シンポジウム		
実施日	2021年10月31日		
実施場所	オンライン		
協力団体	日本発達障害ネットワーク福井		
参加人数	会員 8 名 → 会員参加率 36.3 %		
	市民 38 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	発達障害はその特性が生涯にわたり継続するので、支援も生涯継続する必要があるが、現状は支援の引継ぎが出来ていない。今回は引継ぎの状況を明らかにして改善案を提示する。上記のテーマでオンラインシンポジウムを開催した。スケジュールは下記の通り 開会の挨拶および開催趣旨説明 清水聡（福井県立大学、JDDnet福井代表） 話題提供1 発達障害者の発達段階毎の課題と支援者の役割 ～縦断的に関わり続けることの大切さ～ 清水聡（福井県立大学） 話題提供2 相談支援専門員の立場より 望月陽子（NPO法人Bumps代表） 話題提供3 発達障害児者支援センター相談員の立場より 野村昌宏（スクラム福井）		
事業結果	福井県はこのシンポジウムの結果を受けて、「発達障害児者への福井型就労支援プロジェクト」を実施することになり、シンポジウム主催者で福井県立大学教授の清水聡先生がプロジェクト委員会の座長となった。当日は福井県議会発達障害支援協議連の先生方も参加された。福井水仙ロータリークラブは日本発達障害ネットワーク福井（JDDnet福井）の発足から継続的に支援している。毎年のクラブから支出額は小さいが、JDDnet福井とともに発達障害の啓発に努め、ようやく行政も大きく取り上げるに至っている。  		
新聞、TV等での報道	日刊県民福井によって事前告知の記事が掲載された。また福井新聞の事業告知欄「ぷりん」にて2度掲載された。		
事業予算	30,000 円		
事業執行額	174,594 円		

2021-22年度

勝山

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 :

氏 名 : 玉木憲治

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	長山ロータリー公園清掃		
実施日	2022.05.17		
実施場所	勝山市 長山ロータリー公園		
協力団体			
参加人数	会員 12 名 →→ 会員参加率 52 % 市民 0 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	長山ロータリー公園は勝山ロータリークラブ創立10周年を記念して整備された施設です。平成26年5月に桜の植樹や、芝桜の植栽を施し改良しました。毎年、除草作業を行っています。本年も草刈り機や剪定機を持参し清掃作業を実施しました		
事業結果	12名のメンバーが1時間ほど汗を流し、公園はきれいになりました。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	3,000 円		
事業執行額	3,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 竹吉 睦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

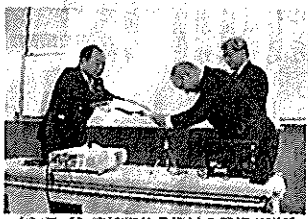
事業名	三国サンセットビーチ清掃活動（ロータリー奉仕デーとして）		
実施日	令和3年10月24日（日）		
実施場所	三国サンセットビーチ		
協力団体	三国ロータリークラブ（共同事業として実施）		
参加人数	会員	9 名	→→ 会員参加率 28 %
	市民	0 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的 三国サンセットビーチ清掃を通して、環境保全への意識を高め、ロータリー奉仕デーの意義を確認する。また、三国ロータリークラブとの親交を深める。 事業内容 三国ロータリークラブとの共同事業として、三国サンセットビーチを清掃した。約1時間、会員各自が、可燃物、不燃物、危険物などを分別しながら坂井市指定のゴミ袋にゴミを回収した。		
事業結果	回収したゴミ袋は約20袋となり、あらためて、海水浴場のゴミの多さに驚かされた。三国サンセットビーチの環境保全に多少なりとも寄与することができた考える。また、丸岡ロータリークラブと三国ロータリークラブとの親交も深めることができた。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	10,000 円		
事業執行額	1,738 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 竹吉 睦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	県内高校、タイ国高校とのオンライン交流支援(国際奉仕委員会との共同事業)		
実施日	令和3年10月～12月		
実施場所	丸岡高校、坂井高校、タイ国バーンガオ高校		
協力団体	タイ国プラティープ財団		
参加人数	会員 10 名	→→ 会員参加率 31 %	
	市民 80 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的 タイ国バーンガオ高校生の日本語能力の向上と、丸岡高校、坂井高校の高校生の国際理解、社会性向上を図る。 事業内容 丸岡高校、坂井高校へのオンライン機器を贈呈。丸岡高校、坂井高校の両校からメッセージを添えたクリスマスプレゼントをバーンガオ高校に贈り、12月にオンラインでクリスマス交流会を実施した。		
事業結果	クリスマス交流会では、日本から贈られたプレゼントにタイする感謝がバーンガオ高校生から伝えられ、大変喜んでくれている様子がうかがえた。バーンガオ高校生は、コロナで日本語学習に苦慮するなか、感謝の意を日本語で伝えようと努力し、日本語学習が進展している様子が見られた。丸岡高校、坂井高校の両校の生徒は、事前にタイ国の地理や生活環境について学習し、タイ語を使って交流を図っていた。交流を通して国際理解が図られ、相手の立場に立って発言したり、受け答えの言葉に留意したりするなど、社会性の向上が見られた。   タイの高校生と交流を 丸岡RC 丸岡、坂井高に機材 坂井市の丸岡ロータリークラブRCは、タイ国バーンガオ高校とのオンライン交流を支援するため、丸岡高校、坂井高校にオンライン機器を贈呈した。丸岡RCは、タイ国バーンガオ高校とのオンライン交流を支援するため、丸岡高校、坂井高校にオンライン機器を贈呈した。丸岡RCは、タイ国バーンガオ高校とのオンライン交流を支援するため、丸岡高校、坂井高校にオンライン機器を贈呈した。		
新聞、TV等での報道	丸岡高校、坂井高校へのオンライン交流機器贈呈の様子は、翌日の福井新聞に掲載された。  福井新聞に掲載された丸岡高校、坂井高校へのオンライン交流機器贈呈の様子の写真。丸岡RCは、タイ国バーンガオ高校とのオンライン交流を支援するため、丸岡高校、坂井高校にオンライン機器を贈呈した。		
事業予算	805,929 円		
事業執行額	807,550 円		

2021-22年度

三国

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 加藤 靖

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

事業名	就労継続支援事業所への就労者用作業・休憩テーブル寄贈及び収穫補助を通しての交流事業		
実施日	2022年7月16日		
実施場所	NPO法人ピアファーム農産物直売所		
協力団体			
参加人数	会員 14 名	→→ 会員参加率 61 %	
	市民 30 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	障害を持った就労者20人の心身の健康維持・安らかな生活保持を通して社会参加や自立を促進し、また、障害者就労に関する社会的理解と認識を深める目的で、障害者就労施設が運営する果実園に対して、就労者が作業・休憩に使用するテーブルと椅子を寄贈し、果実園のイベント（収穫祭り）に参加し、障害者との交流を図る		
事業結果	障がい者施設とロータリークラブの連携により強固な知育ネットワークの構築が図れた。障がい者の地域参加や自立の一助となり、誰もが安心して暮らせる社会の実現に寄与することができた。 		
新聞、TV等での報道	福井新聞・日刊県民福井掲載		
事業予算	505,000円	円	
事業執行額	505,000円	円	

2021-22年度

大野

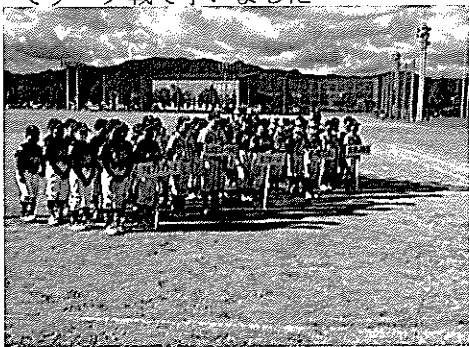
ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕・環境保全委員長

氏 名 : 勝森 英幸

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕・環境保全委員会

事業名	第13回正津大野ロータリーカップ			
実施日	2022年10月16日（土）17日（日）			
実施場所	奥越ふれあい公園多目的グラウンド			
協力団体	大野市軟式野球連盟			
参加人数	会員	15 名	→→ 会員参加率	%
	市民	300 名		
	その他			
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他			
事業目的及び事業内容				
次代を担う子供たちに、少年野球を通じて、大野市出身の元プロ野球選手正津英志投手の功績を称え、目標をもって努力する事の大事さと、コロナという逆境の中でも監督、コーチ、家族への感謝、チームメイトの大事さを確認してほしいと、第13回正津・大野ロータリーカップを開催する				
事業結果				
奥越ふれあい多目的グラウンドにおいて小学生1～5年生で構成された新チームで、大野勝山6チームでリーグ戦で争いました				
				
新聞、TV等での報道				
福井新聞、、県民福井に掲載				
事業予算	300,000 円			
事業執行額	106,404 円			

2021-22年度

大野

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕・環境保全委員長

氏 名 : 勝森 英幸

担当委員会名 : 社会奉仕・環境保全委員会

事業名	芝生化グリーンプロジェクト～緑の園庭を自分達の手で作ろう～		
実施日	2022年6月11日		
実施場所	社会福祉法人 廣瀬福祉会 亀山こども園		
協力団体	亀山こども園保護者会		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	将来ある子供達が元気よく裸足で運動が出来る環境を整備し、健全育成をロータリアンが率先して、子供達、地域の方々と共に自分達の手で園の運動場の芝生化を作り上げる		
事業結果	事業実施日が6月11日ですので、未記入とします。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	1,182,000 円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 清水 康弘

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	障がい者アート展「みんながまる〇展」		
実施日	3月15日～3月21日		
実施場所	まなべの館		
協力団体	「みんながまる〇展」実行委員会		
参加人数	会員 28 名 → 会員参加率 80 %		
	市民 1031 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	社会的ハンデを抱える方々が創作したアート作品の展示会。いろいろな人たちがいろいろなハンデを抱え、毎日を必死に生き、その人たちから生まれる作品はその人の「生きざま」そのもの。表現方法も伝えたいこともみんな様々で、その作品には良い悪いはなくみんな「まる〇」。アート作品はその人そのものを鏡のように映し出すもの。作者がどんな風にどんなことを思い表現したのか・・・に注目して、作品を通して作者の生きざまを感じてみる展示会。		
事業結果	作品は52の個人、団体から568点の作品が届けられ7日間で1031人の観覧者が訪れた。またこの間の例会を移動例会としてこの会場で行った。始める前は作品が集まるかを心配してあちこちの団体をお願いをして回ったが最終的には集まった作品の数に驚き。また作品の完成度の高さに驚いた。		
新聞、TV等での報道	地元紙 福井新聞・日刊福井に取り上げられた。		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	269,738 円		

2021-22年度

鯖江

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 清水康弘

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	吉江学園 除湿乾燥機他寄贈		
実施日	2022年4月25日		
実施場所	吉江学園		
協力団体	なし		
参加人数	会員 3 名 →→ 会員参加率 9 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	吉江学園（各家庭のいろいろな事情によって県から委託された幼児から高校生までの子ども達が共に生活しており社会的養護を担う施設として子ども達の健やかな成長を願いながら「家族の再構築」・「社会的自立」を目指し、家庭的な支援を行っています。）様より古くなった備品の寄贈依頼があり事業計画にはなかった案件ではあったが受諾した。 寄贈内容 大型除湿乾燥機1台・置き時計1台・掛け時計1台 3点で98,450円		
事業結果	吉江学園より感謝の手紙をいただいた。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	98450円	円	
事業執行額	98450円	円	

2021-22年度

鯖江

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 清水康弘

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	例会卓話の多様化				
実施日	通年				
実施場所	クラブ例会場				
協力団体	福井県文化振興事業団				
参加人数	会員	35	名	→→	会員参加率 100 %
	市民	0	名		
	その他				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	毎月第3回例会プログラムに文化振興事業団の協力のもと音楽家や芸術家等を招くことでコロナ禍で厳しい芸術文化支援とするとともに例会プログラムの多様化を図る。				
事業結果	会員にも好評のため次年度も継続実施することとなった。				
新聞、TV等での報道	なし				
事業予算	400,000 円				
事業執行額	388,300 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 田中 茂

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	障害者支援プロジェクト（災害防災対策）		
実施日	2021年9月28日		
実施場所	武生商工会館パレットホール		
協力団体	越前市身体障害者福祉連合会、越前市知的発達障害者育成会、越前管内精神保健福祉家族会		
参加人数	会員 35 名	→→ 会員参加率 67.3 %	
	市民 350 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	大きな災害が発生して、避難を余儀なくされた場合、障害を持つ人の中には、聞こえない人、話せない人、行動に障害を持つ人、知的障害を持つ人などが、多くの避難者の中で孤立してしまわないように、どのような障害を持つ人かを表示した、黄色い防災スカーフを製作して配付しました。		
事業結果	当初、越前市主催の防災訓練の場にて、市民の皆さんに、防災スカーフを付けている障がい者の誘導法等をお知らせしようと思いましたが、コロナの関係で、一部の町内会長のみの説明で終わりました。しかし、この事を、市の広報紙に大きく取り上げてもらい理解をいただけたのかなと考えています。		
新聞、TV等での報道	市の広報紙にて大きく取り上げられ、越前市全戸配付されました。		
事業予算	828,630 円		
事業執行額	828,630 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 田中 茂

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	吉野瀬川河川敷奉仕作業		
実施日	2022年3月29日		
実施場所	吉野瀬川桜並木河川敷		
協力団体	なし		
参加人数	会員 28 名 →→ 会員参加率 60.9 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	久しぶりの奉仕作業となりましたが、今回は、多くの市民が春の訪れを喜び合うであろう、桜並木の清掃作業を実施しました。		
事業結果	あいにくの雨模様でしたが、会員28名が、河川敷のプラスチック系のゴミや、枯れ枝などの始末をして、安心して花見が出来る様に2時間の奉仕作業となりました。		
新聞、TV等での報道	福井県の地元新聞『日刊福井』に取り上げられました。		
事業予算	132,238 円		
事業執行額	132,238 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 大浦 邦治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	前途ある若者への進学金支援		
実施日	10月～3月		
実施場所	JA武生会館 各高等学校（面接）		
協力団体	越前市県立高等学校		
参加人数	会員 20 名 →→ 会員参加率 77 %		
	市民 8 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	昨今の経済状況及びコロナの感染拡大に伴う厳しい時代に、金銭面から支援し、進学する際にかかる費用負担を補助する。		
事業結果	例会時に第一次書類審査、その後面接を実施し越前市内に通う3名の生徒（大学進学）に各30万円を支給。		
新聞、TV等での報道	3月の福井新聞にて記載		
事業予算	90万	円	
事業執行額	66万+24万（財団補助）	円	

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 中川 堅一

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	住民支援関係団体への新型コロナウイルス感染防止機材の寄贈		
実施日	2022年3月20日(日)		
実施場所	各支援団体活動箇所		
協力団体	0		
参加人数	会員 7 名 → 会員参加率 - %		
	市民 0 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	新型コロナウイルス感染症防止対策として、住民支援関係団体である子供食堂等（青空・おひさま・愛発ん家）に資機材（非接触式AI顔認証非接触検知器卓上スタンド付き、アルコールディスペンサー、消毒液及び付属品）を寄贈する。寄贈日は12月7日に青空、12月8日におひさま、3月20日に愛発ん家。		
事業結果	住民支援関係団体である子供食堂等（青空・おひさま・愛発ん家）に資機材（非接触式AI顔認証非接触検知器卓上スタンド付き、アルコールディスペンサー、消毒液及び付属品）を寄贈した。寄贈日は12月7日に青空、12月8日におひさま、3月20日に宇野会長より愛発ん家代表に寄贈（右写真）した。 		
新聞、TV等での報道	福井新聞、嶺南ケーブルテレビ等		
事業予算	372,680 円		
事業執行額	201,609 円		

2021-22年度

敦賀

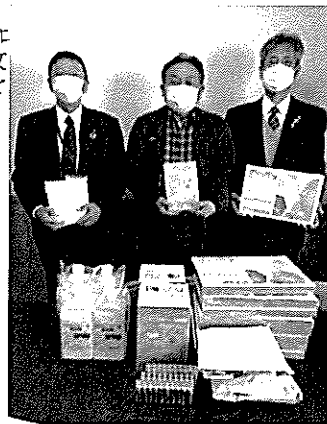
ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 中川 堅一

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	児童養護施設への新型コロナウイルス感染防止機材の寄贈			
実施日	2022年4月20日(日)			
実施場所	敦賀プラザ萬象 小ホール			
協力団体	後援；敦賀市、白梅学園			
参加人数	会員	22 名	→→ 会員参加率	%
	市民	55 名		
	その他			
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他			
事業目的及び事業内容	当初2月に児童養護施設慰問として白梅学園に行く計画であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で慰問先の白梅学園からも慰問の見送り要請があったことから、白梅学園側と相談し新型コロナウイルス感染防止対策として、児童及び職員へマスク、アルコールスプレー、消毒液等一式を寄贈するものである。			
事業結果	2022年4月20日(水)例会終了後に児童養護施設白梅学園長に、新型コロナウイルス感染防止のため、児童へ子供用マスク600枚、職員用マスク450枚、自動噴霧型アルコールスプレー3台、スプレー用アルコール6リットルを肥田副会長から、塩野白梅学園長に西村幹事、中川奉仕プロジェクト委員長立会いで寄贈を行った。 			
新聞、TV等での報道	なし。			
事業予算	100,000 円			
事業執行額	72,363 円			

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 中川 堅一

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	第1回 気比の松原海岸清掃		
実施日	2021年9月12日(日)		
実施場所	敦賀 気比の松原海岸		
協力団体	気比高校IAC、敦賀西ロータリークラブ		
参加人数	会員 12 名 → 会員参加率 50 % 市民 6(IAC) 名 その他 敦賀西ロータリークラブ会員、事務局 11名、敦賀RC奨学生 1		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	敦賀ロータリークラブで社会奉仕活動として年3回の気比の松原清掃を行う計画を立て実施した活動で、第1回目は敦賀ロータリークラブ 創立65周年記念行事と日本ロータリークラブの統一奉仕デー計画に併せて、敦賀ロータリークラブ会員、敦賀西ロータリークラブ会員、嶺南学園敦賀気比高等学校IACメンバーの合同で清掃活動を行うものである。		
事業結果	当日は、敦賀ロータリークラブ会員12名、敦賀西ロータリークラブ奨学生1名、敦賀西ロータリークラブ会員11名、嶺南学園敦賀気比高等学校IACメンバー6名の総勢30名が、午前8時～午前9時の1時間にわたり、可燃ごみ、不燃・資源ごみを片手に持ち清掃を行った。なお、参加者全員に保険に加入し万が一の対応に努めた。 		
新聞、TV等での報道	なし。		
事業予算	- 円		
事業執行額	5,756 円		

2021-22年度

敦賀

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 中川 堅一

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	第2回 気比の松原海岸清掃			
実施日	2022年4月16日(土)			
実施場所				
協力団体	気比高校IAC、敦賀西ロータリークラブ			
参加人数	会員 12 名 → 会員参加率 50 % 6(IAC) 名 その他 敦賀西ロータリークラブ会員、事務局 11名、敦賀RC奨学生 1			
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他			
事業目的及び事業内容	敦賀ロータリークラブで社会奉仕活動として年3回の気比の松原清掃を行う計画を立て実施した活動で、第2回目は敦賀ロータリークラブ会員、敦賀西ロータリークラブ会員、嶺南学園敦賀気比高等学校IACメンバーの合同で清掃活動を行うものである。			
事業結果	当日は、敦賀ロータリークラブ会員14名、敦賀西ロータリークラブ会員2名、嶺南学園敦賀気比高等学校IACメンバー7名の総勢23名が、午前8時～午前9時の1時間にわたり、可燃ごみ、不燃・資源ごみ袋を片手に持ち清掃を行った。なお、参加者全員には保険に加入し万が一に努めた。 			
新聞、TV等での報道	なし。			
事業予算	- 円			
事業執行額	3,850 円			

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 中川 堅一

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	敦賀ロータリークラブ創立65周年記念事業「未来を担う子どもの育成セミナー」		
実施日	2022年5月29日(日)		
実施場所	敦賀プラザ萬象 小ホール		
協力団体	後援; 敦賀市、白梅学園		
参加人数	会員 22 名	→ 会員参加率	%
	市民 55 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	敦賀ロータリークラブ創立65周年記念事業として、5月29日に「未来を担う子どもの育成セミナー」を基調講演1(仁愛大学、2、パネルディスカッションの3部構成で実施した。本セミナーは虐待の発生防止の観点で緊急避難、養護、里親、アフターケア、更には遠因となる貧困問題や親の孤立問題等も含めて広く市民と課題を共有し、世論の喚起と実践に繋げ、子供たちの保護・支援の一助となることを目的として実施した。また、本セミナーは敦賀市、白梅学園の後援で実施した。		
事業結果	当日は、敦賀ロータリークラブ関係者24名、敦賀ロータリークラブ、若狭ロータリークラブ、福井県議会議員、敦賀市議会議員、敦賀市職員、養護施設、児童食堂関係者、講師、パネリストの77名の参加があり、基調講演及パネルディスカッション終了に質問コーナー、アンケートを実施し意見交換を行った。 		
新聞、TV等での報道	福井新聞、県民福井、中日新聞の取材があり、新聞報道がされた。		
事業予算	842,207 円		
事業執行額	850,059 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 多田伸一郎

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	世界ロータリー奉仕デー地球環境保全プロジェクト 松原清掃奉仕				
実施日	2021/9/12 (日)				
実施場所	気比の松原海岸				
協力団体	(敦賀RC・気比高IAC 合同)				
参加人数	会員	8 名	→→	会員参加率	42.86 %
	市民	2 名			
	その他 敦賀RC・IAC				
事業分野	☐ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☒ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	日本三大松原の一つと数えられる名勝地「気比の松原」は市民の散策や憩いの場として親しまれておりますが、観光客の往来等もあり、ポイ捨てごみや海からの漂流物が多い状況も認められます。この美しい砂浜・松林の環境を保全・美化することで、訪れる人たちにも心地よく、安全に過ごせるようにとも考えております。 今回はロータリー奉仕デーのタイミングに合わせ、敦賀RC、敦賀気比IACと共に気比の松原清掃奉仕				
事業結果	早朝8時より敦賀RC、敦賀気比高IACと共に、また会員家族も参加して気比の松原清掃事業を実施いたしました。コロナ感染防止のためマスク着用し、ソーシャルディスタンスをとり、黙々と、ゴム手袋にトンゴを使用して約1時間、砂浜のゴミを拾いました。ご協力ありがとうございました。				
新聞、TV等での報道					
事業予算	20,000 円				
事業執行額	921 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会・職業奉仕委員長

氏 名 : 中西昭芳

担当委員会名 : 社会・職業奉仕委員会

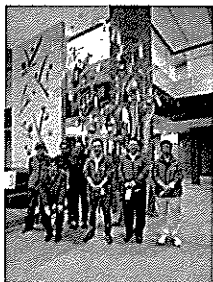
事業名	南川河川清掃		
実施日	2022/3/13 (日) 午前8時～		
実施場所	小浜市南川国道162号線沿い		
協力団体	なし		
参加人数	会員 5 名 → 会員参加率 29 % 市民 20 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	若狭地域の自然環境保全（海・川・大地）への啓発活動事業されている4団体へ活動資機材を贈呈（今年度財団補助金事業）しました。 そのうちの1団体である「南川ラインレスキュー隊」さんと一緒に、河川の清掃を実施しました。実施後は集めたゴミを分類し、河川にでるゴミをデータ化記録できるようにしました。後日、地域の小学校との連携し子供たちに南川の美しさを実際確認してもらう時には贈呈の品「海ごみ講座・ワークショップ啓発活動用ディスプレイ用品」を使用しました。		
事業結果	  		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 竹井 友明

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

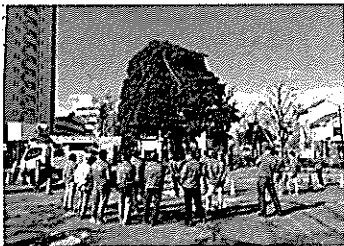
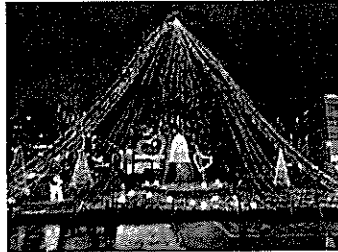
事業名	七夕飾り寄贈（近江八幡市立総合医療センター）		
実施日	2021年6月30日（水）～7月8日（木）	↑継続事業の場合	14 年
実施場所	近江八幡市立総合医療センター		
協力団体			
参加人数	会員 18 名 →→ 会員参加率 26.9 % 市民 0 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	七夕（笹竹）の短冊に、入院、来院患者様のご家族、またコロナ禍において医療従事者の方々へ向けた励ましや願い事を記し、心の癒しや励みにしていただく事を本事業の目的としました。		
事業結果	14年継続事業となりますが、今年度は新型コロナの拡大もあり、院内での活動制限を配慮し、院内では小児科および看護師さんを中心に事前に配らせてもらった短冊へ記しをしていただき、院外では当クラブメンバーおよびその家族や関係者に短冊を事前配布して書いていただいたものを計約300枚を1週間の期間院内のロビーに吊るしました。   		
新聞、TV等での報道	報知新聞他5社の新聞社取材と、ZTVにて放映されました。		
事業予算	30,000 円		
事業執行額	12,601 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 竹井 友明

担当委員会名 : 社会奉仕委員会・IA委員会

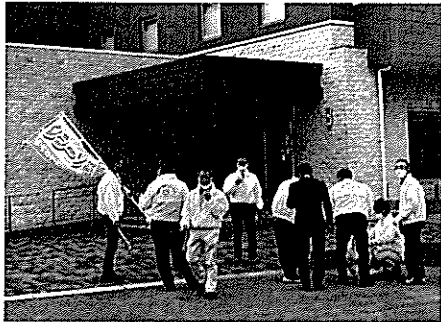
事業名	JR近江八幡駅北口広場イルミネーション飾り事業		
実施日	2021年11月27日（土）～2022年1月29日（土）		↑継続事業の場合 6年
実施場所	近江八幡駅北口広場		
協力団体	ヴォーリズ学園インターアクトクラブ・近江兄弟社高校ハンドベル部・近江兄弟社高校合唱部		
参加人数	会員 45 名 → 会員参加率 67.2 % 市民 多数 名 その他 ヴォーリズ学園IACアクター、近江兄弟社高校ハンドベル部+合唱部全45名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	ヴォーリズ学園IACと共同企画により、JR近江八幡駅北口広場にて冬の風物詩として11月27日～翌年1月29日までの約2か月間にわたりイルミネーション電飾を行い、地域活性化を目指す。		
事業結果	本年度は、近江兄弟社高等学校のインターアクトクラブの発案により中央に大きなベルを掲げ「(人との)つながり」をテーマとした約3万球の電飾を11/23（火）に当クラブメンバーとインターアクトクラブの共同作業にて飾りつけを実施、点灯式では電飾に包まれながら近江兄弟社高等学校のハンドベル部による演奏に続き、合唱部による歌声で駅前を飾る事ができました。（電飾点灯は2ヶ月間）   		
新聞、TV等での報道	3社の新聞社取材と、ZTVにて放映されました。		
事業予算	450,000 円		
事業執行額	533,227 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 杉田米男

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	駅前広場清掃				
実施日	毎月1回（月末例会時）				
実施場所	滋賀県東近江市 JR能登川駅前広場等				
協力団体					
参加人数	会員	平均16名	→→	会員参加率	70%
	市民	0名			
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☒ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	JR能登川駅 駅前広場周辺の清掃活動（空き缶・吸い殻・ゴミ拾い）をすることにより、JR利用者や買い物客の方々にも、美化意識の向上とともに、ポイ捨てなどの減少につながり、きれいな街を継続するため、一昨年度から実施しております。次年度も継続して行います。環境美化啓発ののぼり旗を揚げ、ゴミ拾い清掃活動を実施し、燃えるゴミ・燃えないゴミの分別収集をおこなう。				
事業結果	最近、ポイ捨てのゴミが減っています。きれいな駅前が維持され、この事業によりロータリークラブの知名度を上げることが出来ていると感じています。   				
新聞、TV等での報道					
事業予算	0 円				
事業執行額	0 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 杉田米男

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	献血運動		
実施日	令和4年5月23日(月)		
実施場所	アズイン東近江能登川駅前		
協力団体	アズイン東近江能登川駅前		
参加人数	会員 12 名	→→ 会員参加率 48 %	
	市民 62 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	赤十字血液センターへの協力事業として、当クラブで献血運動の実施しております。献血運動は、クラブ創立当時から継続事業として行っております。多くの人にご協力を得るため、チラシの新聞折り込みと、事前に案内文とポスターを各自治会や公共施設に、配布しました。また来場者の方には、玉子1パックをプレゼントしました。受付案内には、当クラブメンバーが対応しました。		
事業結果	総受付者数：70名 <400ml献血者数：56名 ・ 不採血者数：14名> 多くの方にご協力いただきました。    		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	まだ確定していません 円		

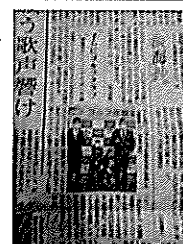
社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 副委員長

氏 名 : 石神義隆

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	甲賀ジュニアゴルフアカデミー		
実施日	令和4年3月26日・3月27日		
実施場所	名神栗東カントリークラブ・甲賀ゴルフセンター・甲賀市役所		
協力団体	(一社) 甲賀市スポーツ協会・甲賀市ゴルフ協会・甲賀市教育委員会・(一社) 甲賀市観光まちづくり協会・あいコムこうか		
参加人数	会員 15 名	→→ 会員参加率 48 %	
	市民 60 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	甲賀市は市町村別で全国3位のゴルフ場があります。甲賀市は年間400万人くらいの観光客が来ますが、そのうちの4分の1がゴルフ利用客です。甲賀市にこれだけ多くのゴルフ場があることにより、雇用が生み出されるだけでなく、地域市民の交流の場となっています。また、甲賀市には、法人税や固定資産税だけでなく、ゴルフ利用税（年間約3億5千万円）が入ってきています。このように甲賀市において、ゴルフは重要なものの一部であるにも関わらず、市民は意識もなく、甲賀市自体ほとんど支援もしていない状態です。そこで、当ロータリークラブでは、ゴルフという切り口でまちづくりを行いたいと考えました。まず、ジュニア用ゴルフクラブを甲賀市に寄贈すること及びジュニアゴルフ教室を開催することで、ゴルフ人口のすそ野を広げようと考えました。また、あいコムこうかの放送やSNS、新聞などの手法で、市民に、甲賀市のゴルフの現状を知っていただきます。		
事業結果	3月11日甲賀市役所にて、ジュニアゴルフセットを寄贈、その席で甲賀市長とお話をさせて頂き、甲賀市におけるゴルフの重要性を共有いたしました。3月26日甲賀ゴルフセンターにて、ジュニアゴルフ体験会を開催しました。約15人の子供たちを含め、約30名の市民に参加して頂きました。3月27日名神栗東カントリー倶楽部にてジュニアゴルフ体験会を開催しました。約12人の子供たちを含め、約30名の市民に参加して頂きました。5月上旬、地元ケーブルテレビにて甲賀市のゴルフの現状について放送、5月下旬にはジュニアゴルフの様子を放送させて頂きました。今年度の活動により、ゴルフ場がたくさん甲賀市にあるということを知っていただいた市民が増えました。また令和4年度は、ジュニアゴルフが年3回開催されることになっています。今後当会が行った事業により、今後のゴルフに対する取り組みがますます活発化するものと考えております。		
新聞、TV等での報道	地元ケーブルテレビにて、約16分ほど事業の様子を放送しました。新聞でも記事になりました。		
事業予算	800,000 円		
事業執行額	696,135 円		



2021-22年度

湖南

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 梅中幸治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員

事業名	地域の水土里（みどり）を大切に（講演会）		
実施日	2022年4月14日		
実施場所	やまりゅう（例会場）		
協力団体			
参加人数	会員 30 名 →→ 会員参加率 70 % 市民 名 その他 行政、関連団体7名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	今期クラブテーマ「野洲川の川守りをつなぐ」に関連した講演会を実施。根本山恒平氏を講師とし野洲川の環境について学ぶ。クラブ事業として「野洲川での鮎つかみ体験」や「気球に乗って野洲川を見てみる」を開催しこの一年環境を意識した活動をおこなって参りました。この事業が一連の活動のまとめとして実施しました。 内容は野洲川の歴史や環境保全活動、川は遊びの場であることを講演いただきました。		
事業結果	今期のクラブテーマに沿った講演内容で野洲川の歴史、環境保全を大人だけではなく子どもたちにも伝えることの必要性を学ぶことができた。講演内容に関しては録画しyoutubeで配信予定。		
新聞、TV等での報道	無し		
事業予算	135,000 円		
事業執行額	135,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中野 仁

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	JR草津駅構内のフラワーボックスの設置		
実施日	2021年7月～、継続的に設置		
実施場所	JR草津駅構内		
協力団体	草津市花道協会		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他 花道協会にフラワーボックスの設置を依頼した。		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地域の人々がよく利用する公共交通機関であるJR線の草津駅構内にフラワーボックスを設置することにより、地域の人々の気持ちを明るくし、幸せな気持ちになれるようにすることを目的とする。		
事業結果	このフラワーボックスの設置は従来からの継続事業であり、JR草津駅の華やぎとしてなくてはならないものとして定着している感があります。今後についてもこれを継続する方向で考えております。		
新聞、TV等での報道	特になし。		
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

2021-22年度

守山

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 下村 一郎

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

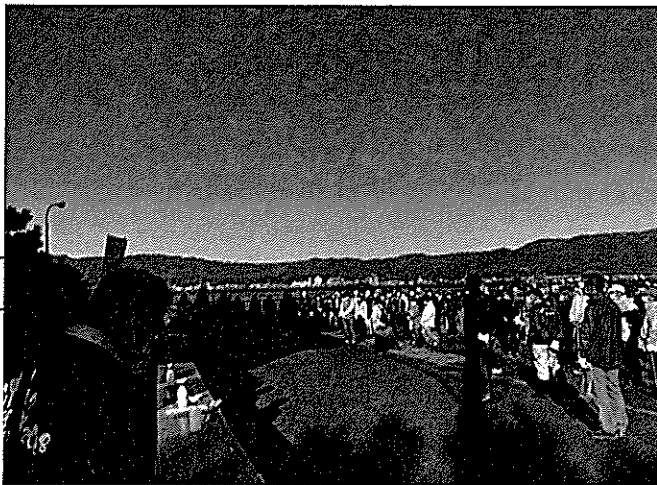
事業名	緑のもりやまを創る会活動		
実施日	通年：毎月第3土曜日		
実施場所	市内各所		
協力団体	緑のもりやまを創る会		
参加人数	会員 延べ16 名 →→ 会員参加率 8 % 市民 20名/回 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・花や緑につつまれた美しい街は人々に喜びと感動を与えることができる！をモットーに緑いっぱい の街づくりを目指すボランティア活動を通し、自分自身も豊かな人生を送れるような感動を体験し ています。 ・緑豊かな街づくりにより、環境景観とそこに住む人たちの資質の向上を目指しています。 ・毎月第3土曜日に、駅前緑地公園や商店街の植え込み、市内の他公園の清掃や植樹に参加していま す。		
事業結果	・駅前緑地公園の植樹や清掃により、駅前や他所の植え込みの整備を行っています。		
新	  		
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 下村 一郎

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	琵琶湖岸 清掃活動				
実施日	11/13、5/29				
実施場所	木浜湖岸および赤野井湖岸周辺				
協力団体	守山市ごみ・水環境問題市民会議				
参加人数	会員 13 名 →→ 会員参加率 15 % 市民 合計340 名 その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	・琵琶湖の恵みに感謝するとともに、琵琶湖の大切さを学び、琵琶湖の景観を守るため、清掃活動に参加しています。 ・「ごみ散乱の防止」について広く市民の皆様にご理解いただくため、湖岸沿いの陸上ごみや浮遊ごみの清掃活動に参加しています。				
事業結果	・多くの市民による設定されたエリア内のローラー作戦により、路上や湖面の浮遊ごみが綺麗に排除され、美しい景観を取り戻すことが出来ました。 11/13(土) 参加：212名、回収ごみ：850 k g 5/29(日) 参加：141名、回収ごみ：365 k g				
新聞、TV等での報道	   				
事業予算	0 円				
事業執行額	0 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 松波和幸

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	2022. ロータリー奉仕デー みんなで清掃プロジェクト		
実施日	2022年5月7日		
実施場所	長浜市 豊公園 琵琶湖岸周辺 北ビワコホテル グラツィエ		
協力団体	共同主催 長浜ロータリークラブ 長浜北ロータリークラブ 長浜ロータアクトクラブ		
参加人数	会員 39 名 → 会員参加率 69.6 % 市民 53 名 その他 長浜RC29名 長浜北RC18名 長浜RAC4名 合計143名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	清掃活動や学び体験を通じて「環境」の事を考えて頂くことやロータリーやロータアクトの活動を広く地域の方々に知って頂くことを目的に開催。第1部、みんなで清掃プロジェクト、第2部琵琶湖の環境を学ぼうと題して、早朝より12時過ぎまで行った。 		
事業結果	事業当日は天気にも恵まれ、総勢143名で清掃活動、琵琶湖の環境の学びを行った。まるやまの自然と文化を守る会の講師の方々にもご協力頂き、ロータリー7つ目の重点分野である「環境」について、天然資源ヨシの保全と保護、また環境の持続可能性を高め、人と環境との調和を促す活動を支援できたものと思います。 		
新聞、TV等での報道	5/13 滋賀夕刊新聞社		
事業予算	700,000 円		
事業執行額	653,651 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 饗場善秀

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	隣接3クラブ合同事業 ロータリー奉仕デー「みんなで清掃プロジェクト」		
実施日	2022年5月7日(土)		
実施場所	長浜市豊公園付近琵琶湖岸		
協力団体	長浜東ロータリークラブ、長浜ロータリークラブ、長浜ローターアクトクラブ		
参加人数	会員 18 名 → 会員参加率 75 % 市民 53 名 その他 他クラブ・・・72名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	隣接2クラブおよび長浜RACと協力して事業を行う。①長浜市内の新聞折り込みチラシ配布(事業の参加募集案内、各クラブ活動紹介を掲載)②滋賀夕刊へ参加募集広告掲載③当日琵琶湖岸清掃を行い、終了後は会場を移し外部講師を招いてヨシ灯りづくり体験ほかを実施		
事業結果	好天にも恵まれ、多くの参加者とともに琵琶湖岸の清掃にあたった。またヨシを使った灯りづくり体験、ヨシ笛の演奏会鑑賞など、大変貴重な機会を提供することができた。総事業費653,651円		
新聞、TV等での報道	2022年5月13日(金)「滋賀夕刊」に事業活動内容が掲載		
事業予算	105,000 円		
事業執行額	98,047 円		



2021-22年度

長浜北

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 饒場善秀

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

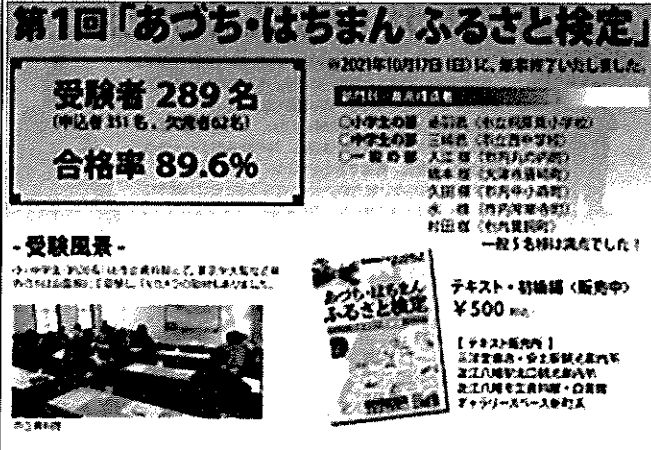
事業名	隣接3クラブ合同事業 ロータリー奉仕デー「みんなで清掃プロジェクト」				
実施日	2022年5月7日(土)				
実施場所	長浜市豊公園付近琵琶湖岸				
協力団体	長浜東ロータリークラブ、長浜ロータリークラブ、長浜ローターアクトクラブ				
参加人数	会員	18	名	→→	会員参加率 75 %
	市民	53	名		
	その他 他クラブ・・・72名				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	隣接2クラブおよび長浜RACと協力して事業を行う。①長浜市内の新聞折り込みチラシ配布(事業の参加募集案内、各クラブ活動紹介を掲載)②滋賀夕刊へ参加募集広告掲載③当日琵琶湖岸清掃を行い、終了後は会場を移し外部講師を招いてヨシ灯りづくり体験ほかを実施				
事業結果	晴天にも恵まれ、多くの参加者とともに琵琶湖岸の清掃にあたった。またヨシを使った灯りづくり体験、ヨシ笛の演奏会鑑賞など、大変貴重な機会を提供することができた。総事業費653,651円				
新聞、TV等での報道	2022年5月13日(金)「滋賀夕刊」に事業活動内容が掲載				
事業予算	105,000 円				
事業執行額	98,047 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 赤井紀之

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第1回「あづち・はちまん ふるさと検定」共催事業		
実施日	2021年10月17日(日)		
実施場所	市立資料館、白雲館、商工会議所、兄弟社小学校、文化会館、市内コミュニティーセンター各		
協力団体	はちまん・あづちふるさとアカデミー、NPO法人秀次クラブ、近江八幡観光物産協会、他		
参加人数	会員 26 名	→→ 会員参加率 60 %	
	市民 289 名		
	その他 27 名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的：近江八幡市は安土町と合併したことで、新たにそれぞれの歴史や文化を関連づけて学び、広く認知することが必要となりました。先ず、近江八幡の歴史・文化・自然環境の伝承への思いを持ってもらうことを目的とします。そして、あづち・はちまんふるさと検定の受験を通して「ええとこ近江八幡」を目指し、新発見や町づくりに役立てます。市外の方々には「近江八幡ファン」として多く訪れてもらうことを目指します。 事業内容：今回は検定試験の第1回目として、対象者を近江八幡をはじめとした県内外の小学生・中学生・高校生・一般の方としました。コロナ下のため市内各所に会場を分散し、開催しました。当クラブは小・中学生の受験料を負担するとともに、検定試験開催にかかわる準備・運営を行いました。		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道	滋賀報知新聞社		
事業予算	200,000 円		
事業執行額	200,000 円		

2021-22年度

大津

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事

氏 名 : 宮本一幸

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	大津の魅力再発見プロジェクト		
実施日	2021年11月25日～2022年4月5日		
実施場所	大津市内		
協力団体	大津市国際親善協会・大津の京阪電車を愛する会・大津警察署・大津交通安全協会・		
参加人数	会員	30 名	→→ 会員参加率 27 %
	市民	15 名	
	その他		
	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	大津RCの所在する地域の外国人と子供たちを中心に、会員メンバーとの交流を通じて心の豊かさを育んで頂きたい事業を計画した。 コロナ禍において行動範囲が制限されるなか、居住地域である大津市内マップ（データマップ含）を多言語で作成し、今まで知らなかった大津の魅力を再発見して頂き、地域への郷土愛を育んで頂く。多言語で作成することにより多文化共生の理解も深まる。 マップを作成することにより、交通危険箇所等も認識できるので、飛び出し人形・横断旗を作成する。大津市在住の外国籍の子供たちと一緒に、飛び出し人形・横断旗を設置し、子供たちが伸び伸びと育てる環境を整えることで、地域への貢献活動とやりがいを感じ		
事業結果	マップを作成し、市内京阪電車主要駅や大津市各支所、大津RCメンバーの事業所に設置、多くの大津市在住の外国籍の方はもちろんの事、市民の方にも喜んで頂けた。大津の魅力を改めて感じて頂き、郷土愛を育んでもらえた。ただマップを使ったイベント「アウトドアで健康ウォーキング」を、他団体と共催で11月27日（土）9：30～16：00で開催予定でしたが、コロナで残念ですが中止をさせて頂きました。 飛び出し人形・横断旗を作成し、市内幼稚園児と設置する予定でしたが、コロナで参加が叶わず、大津警察署と大津交通安全協会に寄贈してまいりました。事故防止の一助となると大変喜んで頂き、今後大津警察署とも連携し、地域の防犯・交通安全等に協力していくことになった。		
新聞、TV等での報道	マップ事業 : 2022年1月14日 京都新聞掲載 飛び出し人形・横断旗配布設置事業 : 2022年4月9日京都新聞掲載 2022年4月20日毎日新聞掲載		
事業予算	1,849,100 円		
事業執行額	1,839,550 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 大場 昇

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	映画及び芸術観賞会		
実施日	令和3年10月30日、11月23日		
実施場所	大津市膳所小学校体育館及び晴嵐小学校体育館		
協力団体	膳所小学校PTA 晴嵐小学校PTA		
参加人数	会員 27名 名 →→ 会員参加率 96 % 市民 250 名 →小学生、父兄 その他 PTA 36名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	昨年より新型コロナウイルスの世界的な流行に日本国内が激変してしまった。緊急事態宣言が発表され、多くの店舗が閉店又は時短で営業が難しくなり、多くの会社はリモートワークに切り替えた。こんななか、子供達は学校が閉鎖され再び登校が始まってもマスク登校で精神的に落ち込んだままの子供達も多いのではないかと推察される。家庭内での親子関係も不安定になり子供達の精神のあり方が気になる場所である。これらの状況を少しでも改善したいと思い子供達にとって少しでも心楽しく心休まる時間を過ごすため映画鑑賞会等を実施したいと企画しました。		
事業結果	コロナ禍で、児童は集う事、皆で笑う事など本当に多くの事を我慢して過ごしています。感染対策をして大勢で集まり、映画を鑑賞したことで、児童たちは笑顔になり心安らしてくれた事と思います。参加協力して頂いた学校の先生方やPTAの皆様さん、子供たちにも、困難な状況の中でも工夫次第でこんなことができるんだ、楽しいこともできるんだと喜んでいただきました。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	1,092,435 円		
事業執行額	881,672 円		

2021-22年度

大津東

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 松浦 陽子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	NPO子どもソーシャルワークセンターへの寄付				
実施日					
実施場所					
協力団体					
参加人数	会員	名	→→	会員参加率	%
	市民	名			
	その他				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	事業は、コロナ禍のため行いませんでしたが、NPO子どもソーシャルワークセンターへの寄付（3万円）をさせていただきました。				
事業結果	「NPO法人子どもソーシャルワークセンターで理事長をしております幸重と申します。 今回は、本法人の子ども支援の活動への寄付ありがとうございました。 年明けよりコロナの感染拡大と共にセンターを利用している虐待や貧困などの課題を抱える要支援家庭の子どもたちはかなり厳しい状況に追い込まれています。 一方で、まだまだ行政などの支援が少ない中活動を子どもたちに届けるためにはどうしても活動資金が必要となる中で、今回の支援は本当に心強かったです。」という内容のお礼の言葉を頂きました。				
新聞、TV等での報道					
事業予算	200,000 円				
事業執行額	30,000 円				

2021-22年度

大津西

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山本 崇文

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	仰木西公園清掃事業				
実施日	令和4年4月7日(木)				
実施場所	仰木西公園				
協力団体					
参加人数	会員	14	名	→→	会員参加率 70 %
	市民	0	名		
	その他	1	名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	社会奉仕活動の一環として、毎年4月に仰木西公園（ロータリーの森）清掃活動を実施しており、今年も継続事業として実施した。				
事業結果	公園周辺の落ち葉やゴミを拾い、環境保全に貢献した。				
新聞、TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

2021-22年度

大津西

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山本 崇文

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	創立50周年記念事業		
実施日	令和4年4月21日(木)		
実施場所	びわこ緑水亭		
協力団体			
参加人数	会員 18 名 →→ 会員参加率 90 % 市民 7 名 その他 15名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	大津西ロータリークラブ創立50周年を記念して、地元地域で児童福祉事業放課後等デイサービスを運営されている企業様に学習机と椅子を各16脚寄贈した。		
事業結果	学習机と椅子を寄贈することにより、知的障害や発達障害等をもつ児童に学習する機会と環境づくりに貢献できた。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	500,000 円		
事業執行額	499,520 円		

2021-22年度

栗東

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 神谷廣幸

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	栗東生活支援協議会活動を支える事業			
実施日	随時対応(年間20回以上)			
実施場所	各こども食堂会場および社会福祉(協)内生活支援コーナー			
協力団体	栗東市社会福祉協議会、栗東ライオンズクラブ、栗東青年会議所、各企業			
参加人数	会員	100 名	→→ 会員参加率	43 %
	市民	延350 名		
	その他			
事業分野	☐ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☐ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他
事業目的及び事業内容				
・「こども食堂」への資金・食材の提供並びにホテル料理長協会の協・力を得た出前料理の提供 ・社会福祉協議会が事業実施する生活困窮者への小口融資制度への資金提供と食糧・生活用品の提供 ・栗東市役所の理解を得て制定された「ふるさと納税」による活動原資確保のため近隣クラブの協力を求めるPR活動展開(本年度400万円超を確保) 【年間を通じ20数回の事業を展開また、生活支援は随時対応】				
事業結果				
・7つの「こども食堂」運営者始め周辺から本事業に大きな評価を受けている。 ・ホテル料理長で組織する日本司厨長協会からも今後の協力が約束されている。 ・財団の地区補助金を3年続けて受けたことで生活支援コーナーの備品が整備され無償提供食材の内容が豊かになり、整理整頓ができ快適となった。 ・5年目を迎える来年度は、栗東生活支援協議会を法制化団体に発展させ自立した運営ができるよう改革していく予定である。				
新聞、TV等での報道				
・朝日新聞・京都新聞等で数回にわたり報道され、テレビ NHK BBCでも放映された。				
事業予算	560,000 円			
事業執行額	550,500 円			

2021-22年度

高島

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 才川 眞幸

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

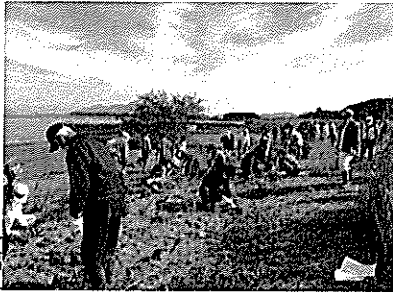
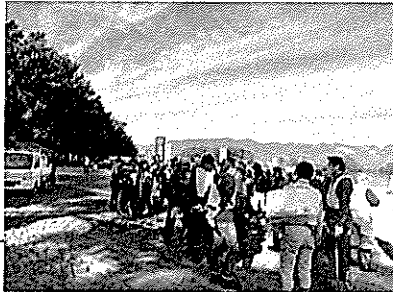
事業名	ストリートピアノ設置事業				
実施日	令和4年3月27日(日)				
実施場所	JR西日本 湖西線 近江今津駅 待合室				
協力団体	JR西日本 滋賀県立高島高等学校				
参加人数	会員 32 名 →→ 会員参加率 68 % 市民 多数 名 その他 JR西日本関係者 高島高校美術部 教諭				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	誰でも利用できる「ストリートピアノ」を高島市の玄関口であり、湖西線の拠点と言える近江今津駅に設置しました。「ストリートピアノ」には、地元高校生にデザイン(原案)を依頼した高島を題材としたラッピングを施し、設置当日はロータリーメンバー、JR関係者、地元高校生を招待し、感染対策を行った上オープニングセレモニーを実施しました。				
事業結果	設置後、市内外の多くの方にご利用いただき、心を癒す効果と思い出作りの一助となっています。				
新聞、TV等での報道	読売新聞はじめ複数の新聞に 掲載していただきました。				
事業予算	938,070 円				
事業執行額	938,070 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 奥野雅彦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	琵琶湖のヨシ群落の再生		
実施日	R3 11/6		
実施場所	アヤメ漁港周辺		
協力団体	野洲市役所 守山RC 漁業組合		
参加人数	会員 12 名 →→ 会員参加率 32 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	子供達にヨシ植を体験を通じて、ヨシの保全と琵琶湖の環境保全の関係を習熟してもらう。    継続事業であり多くの参加者に支えられ徐々にではあるがヨシ群落も成長しているようだ。の子どもたちが琵琶湖について興味を持つ一助となることを願う。   		
新聞、TV等での報道	.		
事業予算	円		
事業執行額	円		

2021-22年度

野洲

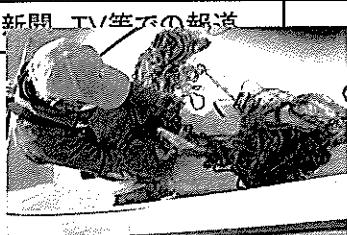
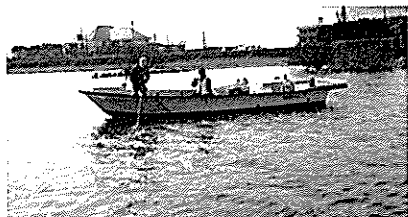
ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 奥野雅彦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕員会

事業名	ビワマスを増やすプロジェクト・家棟川生態調査		
実施日	R4 3/12		
実施場所	野洲市菖蒲漁港周辺		
協力団体			
参加人数	会員 7 名 →→ 会員参加率 22 % 市民 31 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	船を出し子供達・父兄と実際に仕掛け網の漁を行い、市民に琵琶湖の豊かさ又、問題点を認知してもらう。		
事業結果	大勢の親子連れが参加され、大きな魚に触れ・驚き 皆が実際に琵琶湖を感じていたたけたと思う。		
     			
事業予算	円		
事業執行額	円		

2021-22年度

野洲

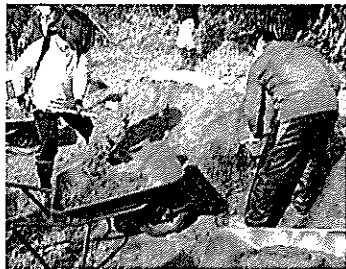
ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 奥野雅彦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	漁民の森作り				
実施日	R4 3/5				
実施場所	野洲市大篠原地先				
協力団体	参画				
参加人数	会員	8	名	→→	会員参加率 25 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	漁民の森作り事業に参画することにより琵琶湖の環境保全一環事業を周知する。				
事業結果	本年は全国植樹祭も滋賀で開催される為熱の入った事業となった   				
新聞、TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

2021-22年度

野洲

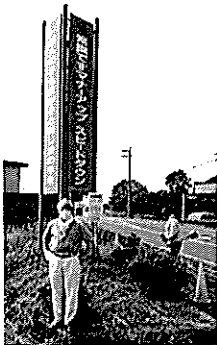
ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 奥野雅彦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕員会

事業名	除草奉仕		
実施日	R3 7/21		
実施場所	野洲市南桜地先		
協力団体			
参加人数	会員 21 名 →→ 会員参加率 55 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブが記念碑など寄贈した市の敷地を除草し、その環境を保全する。		
事業結果	毎年の事業であるが皆が汗を流しその結束を確認し、又 交差点付近が主で交通安全にも寄与出来た。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

2021-22年度

八日市南

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 眞葛教生

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「レジリエンスと折れない心」				
実施日	2021年12月15日				
実施場所	八日市ロイヤルホテル				
協力団体	東近江FCレジリエンス				
参加人数	会員	36	名	→→	会員参加率 87.8 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	障がいを持つ子ども達に、夢と勇気、そして自立支援のため「東近江FCレジリエンス」としてサッカーチームを2021年4月に活動開始。主に発達障がい（知的障がい・ADHD・自閉症など）を持つ東近江市内の小学生を中心としたチームです。体験訪問として練習にも参加し、現場の意見を聞き、12月15日に講和をして頂きました。				
事業結果	ユニホーム等の支援金をいたしました。				
新聞、TV等での報道	広報ひがしおうみにも掲載されました				
事業予算	250,000 円				
事業執行額	100,000 円				

2021-22年度

八日市南

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 眞葛教生

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	第11回グリーンふくろう基金授与式				
実施日	2022年5月25日				
実施場所	八日市ロイヤルホテル				
協力団体	受賞5団体				
参加人数	会員	36	名	→→	会員参加率 87.8 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	八日市南RCができない社会奉仕活動を展開されている団体、個人に注目しての事業を支援し 顕彰していくことが目的である。太陽光発電機の売電益を原資として支援を行っている。				
事業結果	今年度は、5団体に支援をいたしました。受賞団体には支援金を社会奉仕事業に有効活用していただいております。				
新聞、TV等での報道	新聞にグリーンふくろう基金募集広告				
事業予算	250,000 円				
事業執行額	44,000 (売電益 50,000) 円				

2021-22年度

五條

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中 純宏

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	花咲寮慰問				
実施日	2021年7月14日				
実施場所	五條市立養護老人ホーム				
協力団体					
参加人数	会員	3	名	→→	会員参加率 11 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☒ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☐ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	毎年7月に会員が導師となり、老人ホームの物故者法要と慰問を行っているのですが、昨年度今年度とコロナ禍のため高齢者と接触するのは難しくなりましたので、会長、幹事、社会奉仕委員長3名のみで訪問し、供花とお供えをしました。				
事業結果	入居者の皆様とお会い出来なかったのが残念です。				
新聞、TV等での報道	ありません				
事業予算	150,000 円				
事業執行額	66,500 円				

2021-22年度

平城京

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中 窪 啓 司

担 当 委 員 会 名 :

事業名	災害から地域住民を守ろう！		
実施日	2021年10月24日		
実施場所	平城ニュータウン朱雀地区		
協力団体	朱雀地区自治連合会 朱雀地区自主防災防犯協議会		
参加人数	会員 21 名 →→ 会員参加率 68 % 市民 約200 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	近年地震、台風、異常気象がもたらす集中豪雨等の自然災害による被害はじん大化しており、住民の不安は強まる一方である。平城京RCは、ローカルティ内の住民の生命、身体、財産を守るために朱雀地区内において、3ヶ所に避難場所、避難経路、危険区域を明示した防災マップを作成、設置するとともに、住民が災害に対する正しい知識を共有し、防災への意識を高めるために、2021年10月24日に地域自治会と共催で防災訓練を実施した。また、その際、贈呈する「AEDトレーニングユニット」を使って訓練を行なった。また、参加者に防災に役立てて頂くために防災グッズを進呈した。		
事業結果	防災マップは常に地元住民の皆さんの目に触れ、長期的に防災意識が根付いていくものとする。また、現実には災害が発生したときに安全な場所に避難出来、防災訓練の成果として住民の皆さんの命を守ることが出来る。また、会員が訓練に参加して防災を学ぶとともに地域の皆さんと交流が出来た。		
新聞、TV等での報道	毎日新聞奈良版、奈良新聞に掲載された。		
事業予算	1,172,180 円		
事業執行額	1,172,180 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中谷 昌紀

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	新型コロナウイルス対策支援事業		
実施日	2021年10月21日(木)		
実施場所	奈良県立医科大学付属病院		
協力団体			
参加人数	会員 5 名 → 会員参加率 8.5 % 市民 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	新型コロナウイルス治療の最前線で奮闘する医療従事者に感謝を伝えようと、テレビ、掛け時計やマスクを寄贈。		
事業結果	新型コロナウイルス感染症の早期終息と地域医療を支えることで、地域の方々に安心感をもたらし、また、病院を利用する方々、職員の方々の利便性の向上が図れた事により、榎原ロータリークラブの活動を地域の方々に知って頂いた。		
新聞、TV等での報道	2021年10月22日(金)の奈良新聞に掲載されました。		
事業予算	500,000 円		
事業執行額	504,510 円		



令和3年(2021年)10月22日(金)奈良新聞に掲載されました。



社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中谷 昌紀

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	榎原ロータリークラブ デフサッカー体験		
実施日	2022年5月15日(日)		
実施場所	天理市 親里競技場		
協力団体	藤井健太氏(奈良県出身の元Fリーガー、元日本代表、現デフフットサル日本代表監督) 現デフフットサル日本代表選手(5名~10名)、手話通訳士数名		
参加人数	会員 18 名 → 会員参加率 31 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	デフフットサル日本代表監督を招聘し、デフサッカー体験を通じて障害への理解を深めていき、健常者と障害者との境目を無くしていく事、またデフサッカー大会を通じて、海外での貧困問題にも目を向け、アフリカへ寄付球を送る事を目的とする。		
事業結果	地域の児童又は親が多数参加し、有意義な1日を過ごしていただき、また事業目的および事業内容もご理解いただきました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	825,000 円		
事業執行額	827,640 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 上杉 朗彦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	奈良県下14ロータリークラブ共同奉仕事業				
実施日	2022年2月16日				
実施場所	社会福祉法人飛鳥学院				
協力団体	奈良県児童養護施設協会				
参加人数	会員 20 名 →→ 会員参加率 15 % 市民 15 名 その他 奈良県下ロータリークラブ全会員、桜井市長他来賓3名、報道関係者6名				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	コロナ禍の中、社会奉仕活動はおろか例会を開催することすら困難な状況が続きました。そのような状況のもと、奈良県の全ロータリークラブが力を結集し、全員で意義のある奉仕をなすべく、奈良県下14クラブ共同奉仕事業をすることになりました。児童養護施設に入所している子供たちは、18歳で巣立ち、社会に出て、進学や就職、その他の社会生活を自ら切り拓いていかなければなりません。巣立ちに際し、養護施設からの支援金やアルバイト等で蓄えた貯金があるとはいえ、生活資金や家賃などの相当な出費に大変苦労されることもあります。こうした実情を踏まえ、各クラブ会長らが話し合い、養護施設を巣立つ子供達への一助になればと考えて支援金の協力を呼びかけました。				
事業結果	奈良県下14ロータリークラブ会員1人あたり3,000円ご奉仕いただくことになり、636名から合計1,908,000円をお預かりいたしました。社会福祉法人飛鳥学院にて贈呈式を行い、奈良県児童養護施設協議会（会長：岡田悟様）に寄付いたしました。児童養護施設は現在全国で約600か所あり、約27,000人が入居しているそうです。その内、親のない子が5%ほどで、ほとんどの子供は親がいるにも関わらず親からの暴力や暴言などで帰ることができない子供たちということです。子供たちにとって、児童養護施設は日々生活する「家」であり、共に過ごす職員は家族のような存在でもあります。職員にとっても、児童養護施設は職場であると同時に「家」であり、職員は職業人であると同時に、子供に寄りそう一人の養育者でもあります。今回の共同奉仕活動を通じて多くのことを学ばせていただきました。今回の共同奉仕事業が実施できたのは、各クラブ様の歴史や環境、組織の違いを超え、各会長、幹事様と一緒にやろうというお気持ちと、実施に向け各クラブ内に於ける説明や、理事会における承認などご尽力いただいた結果と存じます。ありがとうございました。				
新聞、TV等での報道	奈良新聞（令和4年2月10日、同月16日）、奈良テレビゆうドキッ（同月16日）、NHK奈良放送局（同月16日）にて報道いただきました。				
事業予算	円				
事業執行額	106,392 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会副委員長

氏 名 : 八尾 俊宏

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	保育園児とともにジャガイモの苗植え及び収穫		
実施日	R/4/3/12 苗植え	R/4/6/中旬 収穫	
実施場所	さくら保育園所有畑		
協力団体	社会福祉法人 育宝会 西の京さくら保育園		
参加人数	会員 24 名	→ 会員参加率 80 %	
	市民 名		
	その他 保育園児及び先生 60名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	保育園児とともにジャガイモの苗植え・収穫を行い、ジャガイモが出来るまでの過程を知り、生産者や作物への感謝、ジャガイモを通じて食育を学ぶ。令和4年3月12日に保育園児とともに苗植えを予定していましたが、コロナ禍が収束をせず、クラブ会員で苗植えを行い、園児たちはその状況を離れて見学するに至りました。6月中旬ごろに園児とともに収穫を予定しています。		
事業結果	食育という面で園児たちに良い思い出となることを願います。収穫後、クラブ会員で、食育の紙芝居を園児のために開催し、収穫したジャガイモは後日園児たちの給食で調理する予定。コロナ禍ですので、自立式自動体温計を寄付する予定。		
新聞、TV等での報道	地元の奈良新聞にて取り上げて頂く予定。		
事業予算	250,000 円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 相澤万裕子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

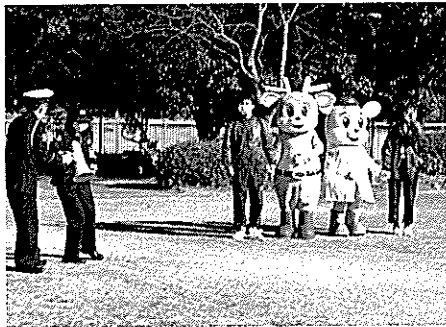
事業名	和紙を使った日本伝統の凧作り、凧揚げ体験		
実施日	2021年11月20日		
実施場所	奈良登美ヶ丘公民館		
協力団体	登美ヶ丘北中学校区地域教育協議会		
参加人数	会員 2 名	→→ 会員参加率 5 %	
	市民 28 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
目 的：日本古来の和紙と竹を使つての凧作り体験をすることにより、日本文化への造詣を深 事業内容：日本凧の会大阪支部から講師を招き、小学校低学年を対象に和紙と竹を使つて凧作りをする。また後日、自分で作成した凧を揚げるといふ体験を通して、成功体験を積む。			
事業結果			
日本の伝統的な和紙と竹箴を使った凧を作る事で、普段触れる機会の少ない和紙・竹箴の扱いに苦戦しながらも日本の伝統を肌で感じた時間になった。また、自ら作成した凧を揚げて歓喜する様子から、子どもたちの嬉しさ達成感などが感じられた。事業内容：日本凧の会大阪支部から講師を招き、小学校低学年を対象に和紙と竹を使つて凧作りをする。また後日、自分で作成した凧を揚げるといふ体験を通して、成功体験を積む。			
			
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 相澤万裕子

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	地域住民参加による防犯講習会開催		
実施日	2021年12月4日		
実施場所	登美ヶ丘公園		
協力団体	登美ヶ丘北中学校区地域教育協議会		
参加人数	会員 1 名 →→ 会員参加率 2.5 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
目的：地域住民対象の防犯啓発活動への参加 事業内容：協議会が近隣公園にて地域住民対象にパトカーを呼んで、警察官による防犯啓発活動を行う際に参加する。			
事業結果			
警察官から防犯についての話を直接聞く事により、防犯意識がより一層高まったように感じた。また、パトカーや着ぐるみのマスコットの存在が、地域住民に集まって貰うきっかけとして大いに活躍していた。			
			
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 相澤万裕子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	クリスマスダンスイベント・クリーン活動				
実施日	2021年12月4日				
実施場所	学研登美ヶ丘イオン及び学研登美ヶ丘駅周辺				
協力団体	登美ヶ丘北中学校区地域教育協議会（とみきたダンスクラブ）				
参加人数	会員	5	名	→→	会員参加率 12 %
	市民	60	名		
	その他				
事業分野	☒ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☒ 3.環境保全	☒ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	目 的：地域の子どもたちの課外活動を応援する。 ※平城京RCとの共同事業 事業内容：地域の子どもたちが年齢の垣根を越えて協力し合い、研鑽を積み、更にその成果を大勢の人の前で発表するという経験を応援する。多くの人が使用している駅周辺のゴミを拾うことで、地域の美観を保つ事と自らの環境問題に対する意識を高める。				
事業結果	コロナ禍で行動が制限されている中でも、子どもたちがのびのびとダンスをしている姿を見る事が出来た。また、積極的にゴミを拾う様子も見ることができ、環境に対する意識の向上に繋がったと確信している。   				
新聞、TV等での報道	奈良新聞にて掲載				
事業予算	50,000 円				
事業執行額	50,000 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 弓場 裕史

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

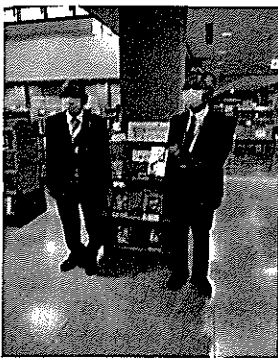
事業名	障がいのある人に、生業と働く希望を！（ふれあい農園開園式）		
実施日	2022年5月10日（火）		
実施場所	奈良市鹿野園町 ふれあい農園		
協力団体	JA奈良県・JWマリオットホテル奈良		
参加人数	18 名 →→ 会員参加率 27 %		
	市民 22 名		
	その他 コロナ禍により、密にならぬよう配慮いたしました。		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	知的障がいをお持ちの方が、「働く生きがいと、希望を持って自分らしく生きる!」お手伝いをさせて頂きます。2002年に開園された農園が、猪や鹿などの獣害と水不足により、閉園状態に追い込まれていました。そこで、①鹿や猪から作物を守る獣害よけネット②水源対策として、環境にも配慮した、1000ℓの雨水タンクと散水システムを導入③女性でも扱いやすい小型耕運機、などを準備し、農園を復活！開園させる。また、同施設の運営するパン事業「小さなパン屋さんMOMO」で、ふれあい農園で収穫した恵みを利用し、パンやケーキなどを調理販売し、近くオープンするカフェで、提供される予定です。そして、その調理や、カフェでの接客サービスなども、JWマリオット・ホテル奈良さんの協力により、地域に愛され、障がいがあっても希望を持って働ける、持続可能な施設を目指します。		
事業結果	計画通りに3つの装備も整い、金属製のネットで、動物を傷つけることなく作物を守り(昨日植えた種芋が翌日すべて食べられていたそうです)、蛇口をひねると普通にお水が出てくることに(樹脂製のタンクを軽トラに積み、水を何度も運んでおられたそうです)、施設の先生方や、利用者の皆さんも、とても喜んで下さいました。また、地域の協力者もおられ、最初の大掛かりな耕うんには、常用トラクターでしっかり耕し、後はミニ耕運機で小さな畝を作る事が出来ました。協力頂いたJA農協さんも今後も営農指導下さるそうです。開園式当日はRI2650地区北河原パストガバナーも駆けつけてくださり、開園除幕式の後、ご家族から送られたブルーベリーの苗、そしてミニトマトと大和の伝統野菜、紫唐辛子も、みんなで記念植樹いたしました。土や自然に触れあい、実る喜びを分かち合えると確信を持たせていただきました。この施設では、現在50名の知的障がいをお持ちの方に、クリーニング事業、パン事業、農園事業をアンケートで選択していただいております。その消えそうな農園事業も見事復活を遂げ、その農園で実った恵みを、パン事業で近くオープンされるカフェでも提供される予定です。その新商品開発、接客サービスのご指導も、「JWマリオットホテル奈良」さんの全面的な協力で、地域に愛される持続可能な障がい者就労支援施設を目指します。コロナ禍、密にならぬよう屋外の事業で、構想から1年以上かけたプロジェクトが、無事最終章を迎えました。		
新聞、TV等での報道	①奈良テレビ 5月10日放送 ②奈良新聞 5月11日2面写真入り掲載 ③日本農業新聞に掲載予定		
事業予算	1,371,000 円		
事業執行額	暫定額	1,132,681 円	

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長会

氏 名 : 西 岡 明

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

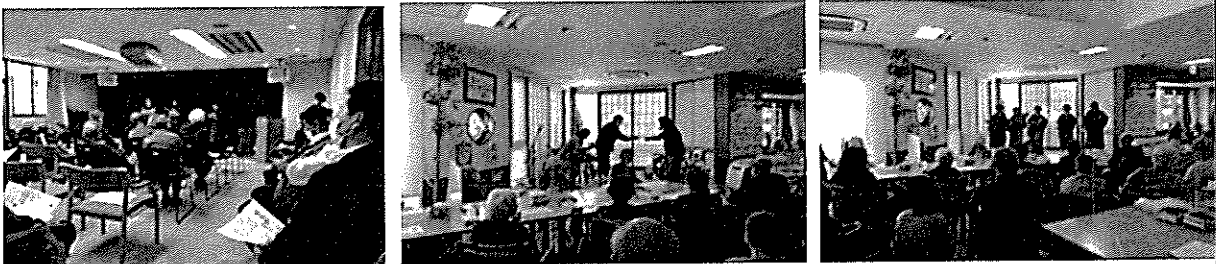
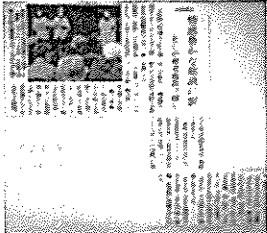
事業名	桜井市立図書館へ青少年を対象にした図書の寄贈		
実施日	2021年11月10日		
実施場所	桜井市立図書館		
協力団体			
参加人数	会員 6 名 →→ 会員参加率 40 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	令和3年11月10日 中田会長から桜井市立図書館長へ図書の寄贈（10万円）を実施した。内容は幼年から少年までの図書を寄贈。昭和61年からの継続事業で現在まで約3,000冊を寄贈している。		
事業結果	贈呈式写真  図書館離れが進んでいる昨今、多くの子どもたちが寄贈した絵本を求めて図書館へ足を運ぶようになった。また寄贈した本のコーナーは、貸し出し中が続くほど、人気を得ている。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 吉松 宏晃

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

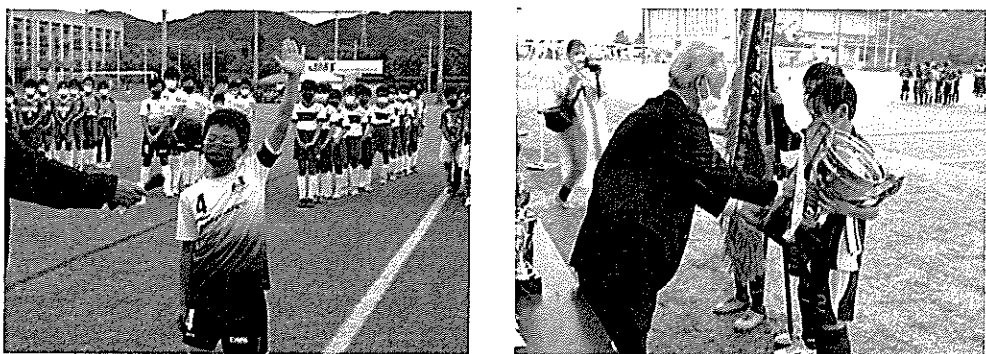
事業名	「お年寄りに昔懐かしい物語を語る会」の開催と記念品寄贈		
実施日	2021年11月12日、同年11月26日		
実施場所	かんざん園、西和メディカルケアセンター		
協力団体	「朗読・泉の会」の朗読集団泉座		
参加人数	会員 12 名	→ 会員参加率 26.7 %	
	市民 58 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	コロナ禍の中で、いろいろと不自由な思いをされているお年寄りに「朗読・泉の会」による朗読公演を通じて、昔懐かしい思いを体験していただき、また毎日の生活の中に喜び・楽しみ・生きがいを感じていただく。また、お年寄りの生活の中で必要なものを施設に寄贈させていただく。		
事業結果	コロナ禍のため、各開催地で密とならないよう配慮し、ロータリアンからの参加も最少人数での参加としました。総じてお年寄りにはお楽しみいただけました。生涯学習の必要性が言われる現在、この事業を行うことにより人生の先輩であるお年寄りが、昔話を親から子へ・子から孫へと引き継いでいく喜びを感じ充実した生活を送っていただけることのきっかけとなる事が期待されます。		
			
新聞、TV等での報道	奈良新聞、ホームページ 		
事業予算	498,310 円		
事業執行額	500,510 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 鍵 竜二

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

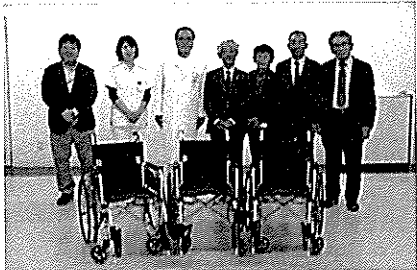
事業名	第8回やまとまほろばR C会長杯 少年サッカー大会				
実施日	2022年4月29日				
実施場所	奈良県フットボールセンター				
協力団体	桜井市サッカー協会、(一社)奈良県サッカー協会、奈良新聞社				
参加人数	会員	14	名	→→ 会員参加率	52 %
	市民	名			
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容					
将来を担う青少年が、サッカーを通じて心身を鍛え、健全育成の場として本大会を開催しました。 					
事業結果					
大会当日は、残念ながら雨天となりましたが、白熱した素晴らしい試合を繰り広げて頂きました。 					
新聞、TV等での報道					
奈良新聞 (大会前のチーム紹介・大会翌日の試合結果・後日ダイジェスト)					
事業予算	700,000 円				
事業執行額	563,630 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 鍵 竜二

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	車椅子寄贈		
実施日	2021年11月11日 (木)		
実施場所	社会福祉恩賜財団 済生会中和病院		
協力団体			
参加人数	会員 4 名 →→ 会員参加率 15 % 市民 名 その他 病院関係者 3名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	桜井市の医療の中心である済生会中和病院に、軽くて使いやすい車椅子の寄贈をし、市民の皆様に活用いただきたい。		
事業結果	今年度もコロナ感染拡大防止の為、済生会中和病院で開催予定であった「健康フェア」は中止となったことにより、院内にての寄贈となりました。(車椅子3台 累計30台)  		
新聞、TV等での報道	奈良新聞・・・11月12日 (金) に掲載		
事業予算	114,000 円		
事業執行額	114,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 宮崎和彦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	室内楽コンサートChamber music young players Concert		
実施日	2022年3月21日		
実施場所	王寺町やわらぎ会館		
協力団体			
参加人数	会員 23 名 →→ 会員参加率 100 % 市民 150 名 その他 100 YouTube視聴		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	3月21日室内楽コンサートChamber music young players Concertを開催し地域の皆様に若手演奏家のコンサートをお届けし豊かな時間を過ごし心の癒しを届ける。当日地域子ども食堂5か所へ支援金、引退介助犬へ支援金を各町長・理事長へ贈呈。Stop Warのバッチを付けて ウクライナ支援金の募金活動を行う。感染対策は会場のやわらぎ会館イベントホール入館者の制限、検温、消毒を実施しする。		
事業結果	Chamber music young players Concertを開催 地域の皆様に若手演奏家たちの元気をお届けし豊かな時間を共有出来ました。 会場当日だけでなくYouTubeで配信し、多くの方に演奏を楽しんでいただくことが出来ました。地域子ども食堂5か所へ支援金、引退介助犬へ支援金を各町長・理事長へ贈呈することが出来ました。ウクライナ支援金の募金活動を行い会場で¥40,010集まり会員からの募金と会員各事業所の募金箱を合¥142,442ロータリー財団へ寄付いたしました。 感染対策は会場のイベントホール入館者の制限、検温、消毒を実施し安全に努めました。		
新聞、TV等での報道	奈良新聞掲載4月9日		
事業予算	825,200 円		
事業執行額	846,620 円		



社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山下 精久

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	青少年読解力向上事業		
実施日	令和3年10月～11月		
実施場所	香芝市内小学校10校の図書室		
協力団体	なし		
参加人数	会員 50 名 →→ 会員参加率 54 % 市民 名 その他 各小学校の生徒約5,000名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地域の子ども達を対象に、本を読む力・理解する力（読解力）を向上するために、子ども達が読みたくなる本を選定し、本を読むことの楽しさを味わって頂くために「読み聞かせ会」を開催し、その後地域の子ども達にとって一番身近で、いつでも利用することが出来る小学校の図書室（10室）に本を寄贈する。また、ロータリー会員と校長や教員たちと共同で「読み聞かせ会」を、市内小学校2校で行った。後日児童の皆さんから、ロータリークラブに感想文をたくさん頂いた。		
事業結果	香芝市内の約5,000名の小学生が本に興味を持ち、本を読むことによって、読解力が向上する。本を読むことによって、自分の知らないことを知ることができ、人間形成に役立つ。また、学校現場と連絡をとり希望書籍を選んでもらいながら訪問を重ねたことにより、ロータリーの奉仕活動を身近に理解してもらえる機会になった。学校とロータリークラブとの相互理解、分かち合いを楽しめる活動として、継続していく意義と必要性を重く感じている。将来にわたって長く図書室を利用されることにより、子ども達の成長に資することが出来る。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	1,158,026 円		
事業執行額	1,121,506 円		



2021-22年度

日本ロータリーEクラブ2650 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 大塚裕雅

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ゴールボール選手への支援継続事業 活動無し（できませんでした）		
実施日	無し		
実施場所	無し		
協力団体	無し		
参加人数	会員	名	→→ 会員参加率 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	フ「ゴールボール選手への支援を継続事業とする		
事業結果	事業として行なうことができませんでした。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	400,000 円		
事業執行額	0 円		

国際ロータリー第 2650 地区
2021-22 年度社会奉仕委員会

諮問委員

パストガバナー	河本	英典	(大津 RC)
委員長	大島	國裕	(奈良 RC)
副委員長	桐木	孝和	(京都洛西 RC)
副委員長	宮倉	靖幸	(五條 RC)
直前委員長	影近	義之	(京都東 RC)
委員	市原	洋晴	(宇治 RC)
委員	木村	武史	(大津東 RC)
委員	松村	美貴	(福井フェニックス RC)
委員	木村	元	(長浜東 RC)
委員	八木	悠祐	(京都北 RC)
委員	米山	克巳	(甲賀 RC)
委員	谷崎	由美子	(福井 RC)